

2026年度
入学試験要項
一般・社会人特別・AO入試



目白大学大学院

<https://www.mejiro.ac.jp/graduate/>

ADMISSION POLICY / 求める学生像

◆国際交流研究科

- 1 人文・社会科学の特定領域に関する基礎的知識を有するとともに、学際的・複眼的な視点からさらに専門的に研究したいと思っている人。
- 2 国際社会、地域社会、現代社会の諸問題に関心を持ち、それらを解明し解決したいと思っている人。
- 3 国際社会の一員として自覚的に行動し、国際交流の実践者として社会に貢献したいと思っている人。

◆心理学研究科

専攻に関わる心理学的方法論を用いて、研究を実践し高度な専門職業人として社会の発展および個人の健康増進に寄与したいと願っている人。

<現代心理学専攻>

- 1 すでに学部レベルの心理学については、幅広く、一定のレベルでの学習を終えていること。
- 2 さらに科学的心理学を幅広く、かつ専門領域にも特化してより深く学ぶことにより、心理学の専門家（研究者あるいは高度実務家）として社会に貢献したいという意欲を持っている人。

<臨床心理学専攻>

- 1 公認心理師・臨床心理士等のこころの専門家としての資格取得を目指すに際し、心理臨床・カウンセリングに関する幅広い分野に関心を持ち、個人に対する援助とともに地域社会への貢献を視野に臨床心理学を学ぼうとする人。
- 2 また、すでに心理学関連領域で働いているが、さらなる知識・技術習得の機会を持ちたいとの意欲のある人。

<心理学専攻（博士後期課程）>

今日の高度情報化社会における人間心理の複雑化と深刻な問題に専門家として対応できる研究者および実践家を目指す人。

◆経営学研究科

より高度な経営能力を身に付けたい人、または、経営能力のスキルアップを目指す人。
なお、学部程度の経営学の知識があることが望ましい。

◆生涯福祉研究科

- 1 幼児期の保育・発達支援から高齢者支援に至る生涯福祉領域に関心を持ち、ソーシャルワーク、発達支援、介護支援の高度な専門的能力の修得に意欲を持つ人。
- 2 大学院修了後に福祉関連領域の研究者を目指して努力する人。
- 3 児童・障害・高齢者・精神保健などの社会福祉施設や教育機関で相談支援、介護、生活支援、施設運営、保育や幼稚園教育などに従事し、キャリアアップやリカレントの意志をもって実践的研究を目指す人。
- 4 留学生のうち、将来母国の福祉や保育・発達支援領域の仕事に従事したいと志す人。

◆言語文化研究科

- 1 専攻に関わる言語の運用能力の涵養と更なる向上に強い意欲を持つ人
- 2 専攻に関わる言語の高度な運用能力を活かした職業（教員・実務家・公務員等）に就くことを希望している人
- 3 各言語文化の分野において、将来、専門的な研究に従事することを希望している人

<日本語・日本語教育専攻>

- 1 自らの日本語運用能力の更なる向上に強い意欲を持つ人
- 2 外国人に日本語を教える日本語教員になることを希望している人、あるいは現職の日本語教員で自らの指導技術の更なる向上を目的としている人
- 3 中等教育における国語科担当教員を志望している人、あるいは現職の国語科担当教員で自らの指導技術の更なる向上を目的としている人
- 4 将来、日本語学や日本語教育学の分野において専門的な研究に従事することを希望している人
- 5 通訳・翻訳家を目指している者、あるいは高度な日本語力を活かした職業に就くことを希望している人

<中国・韓国言語文化専攻>

- 1 中国または韓国の言語文化に大きな関心を寄せ、これらについての専門的知識を修得することに強い意欲を持つ人
- 2 中国語または韓国語をすでにある程度習得していて、自らの運用能力の更なる向上に強い意欲を持つ人
- 3 中国語または韓国語の高度な運用能力を活かして、将来的に長期留学あるいは現地での就職を計画している人
- 4 中国と日本、あるいは韓国と日本の間を往復しつつ文化的・経済的活動に従事している者、または過去にそのような経験を有する人

◆看護学研究科

- 1 研究をとらして健康課題の解決に取り組みたいと考えている人
- 2 キャリア形成を志向し、リーダーシップを発揮したいと考えている人
- 3 看護学の教育者・研究者を目指す人

◆リハビリテーション学研究科

- 1 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の有資格者を対象として、各専門職者の臨床経験に基づく実践的研究を遂行しようとする人
- 2 リハビリテーションの各分野の様々な課題に積極的に取り組む意欲を持ち、高度の専門的知識と研究推進力を身につけることを目指す人
- 3 各分野の養成教育や研究職へのキャリア形成を目指す人

2026年度 入試概要

1. 入試種別と募集人員

研究科		国際交流	心理学			経営学
専攻		国際交流	現代心理学	臨床心理学	心理学 (博士後期課程)	経営学
募集人員		20名	20名	30名	3名	20名
一般入試	第Ⅰ期	5名	—	20名	—	若干名
	第Ⅱ期	10名	—	—	—	10名
	第Ⅲ期	5名	10名	10名	3名	若干名
社会人 特別入試	第Ⅰ期	若干名	—	—	—	若干名
	第Ⅱ期	若干名	—	—	—	若干名
	第Ⅲ期	若干名	若干名	—	—	10名
AO入試	第Ⅰ期	若干名	10名	—	—	—
	第Ⅱ期	若干名		—	—	—
	第Ⅲ期	若干名		—	—	—

研究科		生涯福祉	言語文化		看護学	リハビリテーション学
専攻		生涯福祉	日本語・ 日本語教育	中国・韓国 言語文化	看護学	リハビリテーション学
募集人員		20名	10名	10名	15名	15名
一般入試	第Ⅰ期	10名	4名	4名	若干名	5名
	第Ⅱ期	5名	3名	3名	若干名	若干名
	第Ⅲ期	5名	3名	3名	若干名	若干名
社会人 特別入試	第Ⅰ期	若干名	若干名	若干名	5名	10名
	第Ⅱ期	若干名	若干名	若干名	5名	若干名
	第Ⅲ期	若干名	若干名	若干名	5名	若干名
AO入試	第Ⅰ期	若干名	—	若干名	—	—
	第Ⅱ期	若干名	—	若干名	—	—
	第Ⅲ期	若干名	—	若干名	—	—

2. 入試日程

試験区分		臨床心理学専攻 第Ⅰ期	第Ⅰ期 (臨床心理学専攻以外)	第Ⅱ期	第Ⅲ期	
一般・社会人特別・AO共通	入学資格審査願提出期間 (必着)	2025年 7月22日(火)～ 7月25日(金)	2025年 8月25日(月)～ 8月28日(木)	2025年 10月20日(月)～ 10月23日(木)	2026年 1月6日(火)～ 1月8日(木)	
	出願期間 (必着)	8月19日(火)～ 8月22日(金)	9月16日(火)～ 9月19日(金)	11月17日(月)～ 11月20日(金)	2月2日(月)～ 2月5日(木)	
	試験日	(臨床心理学専攻は 午前：一次選考/ 午後：二次選考)	9月2日(火)	10月5日(日)	11月30日(日)	2月21日(土)
	合格発表日	9月8日(月)	10月9日(木)	12月4日(木)	2月27日(金)	
	入学手続期限	9月18日(木)	10月23日(木)	12月18日(木)	3月11日(水)	

試験区分	①	②	③
入学資格審査願提出期間 (必着)	2025年 8月25日(月)～8月28日(木)	2025年 9月22日(月)～9月25日(木)	2025年 10月20日(月)～10月23日(木)
出願期間 (必着)	9月15日(月)～9月18日(木)	10月13日(月)～10月16日(木)	11月10日(月)～11月13日(木)
一次選考(面接)日	10月1日(水)	11月5日(水)	12月3日(水)
二次選考のご案内発送	一次選考(面接)日から2週間程度で発送		
二次以降選考日	11月5日(水)	12月3日(水)	2026年 1月7日(水)
合格発表日	最終選考日から2週間以内に発送		
入学手続期限	合格発表日から約1週間後		

* 三次選考を行う場合は、二次選考結果発表時にお知らせします。

目 次

●出願から入学手続までの流れ（全員必ず確認してください）	2
●入学資格審査について	4
●在留外国人の方・外国の学校出身の方へ（在留外国人の方は必ず確認してください）	7
●長期履修制度について	9
●出願についての Q&A	10
●国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ	12
●志願票記入方法	14
●コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法	16
●合否照会方法	17
●初年度学納金	18
[研究科別 入学試験要項]	
○国際交流研究科 ・国際交流専攻〈修士課程〉	19
○心理学研究科 ・現代心理学専攻〈修士課程〉	25
・臨床心理学専攻〈修士課程〉	31
・心理学専攻〈博士後期課程〉	33
○経営学研究科 ・経営学専攻〈修士課程〉	35
○生涯福祉研究科 ・生涯福祉専攻〈修士課程〉	39
○言語文化研究科 ・日本語・日本語教育専攻〈修士課程〉 ・中国・韓国言語文化専攻〈修士課程〉	45
○看護学研究科 ・看護学専攻〈修士課程〉	51
○リハビリテーション学研究科 ・リハビリテーション学専攻〈修士課程〉	55
○目白大学大学院（新宿キャンパス）交通案内図	59
○出願書類（所定用紙 様式 1～14）	
○志願票・志願者カード・入学検定料振込依頼書・入学検定料振込金受領書 ・入学資格審査用宛名シート・出願用宛名シート	

入学試験要項

目白大学大学院は、高度の専門教育機関として現代社会の要請に応える
7つの研究科を設け、教育研究活動を展開しています。

研究科	専攻	学位
国際交流研究科	国際交流専攻（修士課程）	修士（国際学）
心理学研究科	現代心理学専攻（修士課程）	修士（心理学）
	臨床心理学専攻（修士課程）	修士（心理学）
	心理学専攻（博士後期課程）	博士（心理学）
経営学研究科	経営学専攻（修士課程）	修士（経営学）
生涯福祉研究科	生涯福祉専攻（修士課程）	修士（社会福祉学）または修士（保育学）
言語文化研究科	日本語・日本語教育専攻（修士課程）	修士（日本語学）
	中国・韓国言語文化専攻（修士課程）	修士（中国言語文化）または修士（韓国言語文化）
看護学研究科	看護学専攻（修士課程）	修士（看護学）
リハビリテーション学研究科	リハビリテーション学専攻（修士課程）	修士（リハビリテーション学）

【個人情報保護について】

個人情報につきましては『学校法人目白学園 個人情報保護方針』（<https://www.mejiro.ac.jp/privacy/>）を定め、適正な管理と保護に努めております。出願に際しご記入いただきました個人情報は、以下の目的にのみ使用いたします。

1. 本学入学試験の実施、判定、結果通知、入学手続等の入学試験全般に関すること。
2. 入学試験に付随する統計処理に関すること。
3. 本学が実施する行事等の案内に関すること。

* 入学した場合、その後の学生指導に使用することがあります。

出願から入学手続までの流れ

※全員必ず確認してください

1 出願資格の確認

各研究科ページ(P19～58)で、出願資格を確認してください。

出願前に個別の入学資格審査が必要な方は、申請期間内に必要書類を提出してください。

入学資格が認定された場合に限り出願することができます。

個別の入学資格審査についての詳細は、P4～6で確認してください。

2 出願の準備

【検定料の支払い】

検定料35,000円を以下の(1)または(2)の方法で納入してください。

入学センター窓口で支払うことはできません。

(1) 銀行で納入する

所定の検定料振込依頼書で銀行窓口より振り込んでください。

その際、志願者カード、検定料振込金受領書にも必ず収納印を受けてください。

(2) コンビニエンスストアで納入する

出願開始日2週間前から納入可能です。P16「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を参照してください。

切り取った「検定料収納証明書」は志願者カードの所定の欄に貼付してください。

<目白大学出身者、目白大学短期大学部出身者の方へ>

修士課程検定料は免除となります。志願者カードに写真を貼付し、必要事項を記入の上、提出してください。

<目白大学大学院修士課程修了者の方へ>

博士後期課程検定料は15,000円となります。専用の振込用紙を入学センター窓口で受け取ってください。

【書類の準備】

各研究科のページで必要書類を確認し、出願期間内に書類を提出できるよう準備をしてください。

提出書類は、出願者自身で考えた文章で提出してください。人工知能等での自動生成や他者による作成は認めません。

本学所定の用紙に記入をする際には、黒のペン(消せるボールペンは不可)を使用してください。

個別の入学資格審査の際に提出した書類は、改めて提出する必要はありません。

3 出願書類の提出

出願書類を書留速達で郵送してください。郵送には市販の封筒を使用し、「出願用宛名シート」を貼り付けてください。

出願期間内必着とします。

[注意事項]

1. 出願書類に不備がある場合や、入学センター窓口を持参するなど、正規の方法以外による出願は受理しません。
2. 出願期間を過ぎて出願書類が到着した場合には受理しません。
3. 書類の準備にかかる日数など、受験者側の事情を理由とした出願期間の延長は一切しません。
4. 合否にかかわらず、出願書類は一切返却しません。

<身体等に障がいのある受験者の方へ>

身体等に障がいのある方で受験上の配慮および修学上の配慮を必要とする場合は、出願開始日の1か月前までに入学センター(Mail: colkoho@mejiro.ac.jp)へ必ず連絡してください。

期日までに申請手続が完了しない場合、配慮対応できないことがありますので早めに問い合わせてください。

4 受験票到着

受験票は、試験日3日前までに到着するよう送ります。受験票が届いたら、裏面に記載されている受験研究科、入試種別、試験会場、集合時間を確認してください。

受験票が試験日3日前になっても到着しない場合や、印刷されている内容に誤りがある場合は、入学センターまで連絡してください。

5 試験日当日

受験票に記載された集合時間に遅れないよう、時間に余裕を持って行動してください。

【受験上の留意事項】

1. 受験票は必ず持参してください。
2. 遅刻者は原則として受験が認められません。交通機関の事故などでやむを得ず遅れる場合は、試験開始前に入学センターまで連絡してください。事前連絡がない場合は、一切対応しません。
3. 学内では係員および掲示の指示に従ってください。
4. 駐車場はありませんので、車での来校および送迎はご遠慮ください。なお、自転車での来校は可能です。

6 合格発表

合格発表は、Web上で行います。詳細は、P17「合否照会方法」を参照してください。

なお、電話による合否のお問い合わせには一切応じません。

合格者には、合格通知書と入学手続き書類一式をお送りします。合格発表日に発送しますので、到着は翌日以降となります。

7 入学手続

入学手続時納付金を期日までに本学指定の銀行口座に振り込んでください。

振込手続を期日までに行い、銀行の翌営業日午前中に本学において入金の確認ができればよいものとします。

入学手続時納付金の振込が期日までにない場合は、入学を放棄したものとみなします。

なお、理由の如何にかかわらず期限の延長は一切しません。

8 入学辞退

入学手続後、2026年3月31日（火）（郵送必着）までに文書で入学の辞退を申し出た場合に限り、入学金を除く学納金を返還します。本学 Web サイトより所定の用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、封筒表面に「入学辞退届在中」と朱書きし、簡易書留で入学センターまで郵送してください。返還金は、4月下旬までに指定された口座へ振り込みます。

入学資格審査について

各研究科ページ(P19～58)にて出願資格を確認してください。

修士課程に出願資格 8 (国際交流研究科・言語文化研究科のAO入試は出願資格 3) または 9、博士後期課程に出願資格 5 または 6 で出願する方は、出願前に入学資格審査を受ける必要があります。

なお、言語文化研究科を社会人特別入試で受験する方は、出願資格にかかわらず入学資格審査が必要です。

審査の結果、入学資格が認定された場合に限り、出願することができます。審査を受けた方が必ず出願できるとは限りません。

入学資格審査が必要かどうか判断できない場合は、以下を確認してください。

外国の大学を卒業した場合

各専攻共通の「外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者」の要件を充たす場合は、入学資格審査を受ける必要はありません。

本学では高等教育自学考试は学校教育における16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

要件を充たすかどうかの判断基準は、具体的には以下の通りです(いずれも卒業・修了見込みを含む)

卒業後のパターン	入学資格審査
5年制以上の大学を卒業した	不要
3年制以下の大学を卒業した	要
3年制以下の大学を卒業後、4年制以上の大学に編入学し、卒業した	不要
3年制以下の大学を複数卒業した	要
3年制以下の大学を卒業後、日本の大学で1年制の留学生別科を修了したり、研究生として1年間以上在籍している	要

短期大学を卒業した場合

卒業後のパターン	入学資格審査
短期大学を卒業後、4年制以上の大学に編入学をしていない	要
短期大学を卒業後、4年制以上の大学に編入学し、卒業した	不要

専門学校を卒業した場合

卒業後のパターン	入学資格審査
出願資格 6 を充たす専門学校を卒業した	不要
出願資格 6 を充たさない専門学校を卒業した	要
出願資格 6 を充たさない専門学校を卒業後、4年制以上の大学に編入学し、卒業した	不要

入学資格審査の流れ

1 書類提出

入学資格審査に必要な書類を書留速達で郵送してください。郵送には市販の封筒を使用し、「入学資格審査用宛名シート」を貼り付けてください。入学資格審査願提出期間内必着とします。

入学資格審査に必要な書類は、以下の「提出書類」で確認してください。

[注意事項]

1. 入学資格審査書類に不備がある場合や、入学センター窓口を持参するなど正規の方法以外で提出した場合は、受理しません。
2. 入学資格審査願提出期間を過ぎて書類が到着した場合には、受理しません。
3. 理由の如何にかかわらず、入学資格審査願提出期間の延長は一切しません。
4. 審査結果にかかわらず、入学資格審査時に提出した書類は一切返却しません。

2 結果到着

出願開始日 3 日前までに、入学資格審査の結果をメールで通知します。

出願開始日 3 日前になってもメールが届かない場合は、必ず入学センターまで連絡してください。

入学資格審査結果の確認ができなかったことを理由とした出願期間の延長は一切しません。

※ メールを受信制限している場合は、送信元 (@mejiro.ac.jp) からのメール受信を許可してください。

本学からのメールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、確認の際は注意してください。

入学資格が認定された場合

3 出願

出願の準備をしてください。

出願方法は、P2～3「出願から入学手続までの流れ」[②](#)[③](#)で確認してください。

なお、出願書類のうち入学資格審査時に提出した書類は再度提出する必要はありません。

提出書類

国際交流研究科・心理学研究科（博士後期課程を除く）・経営学研究科・生涯福祉研究科・言語文化研究科

入学資格審査願（様式11）	所定用紙に記入してください。
その他書類	各研究科ページ(P19～50)の「3. 出願書類」の表で「入学資格審査願提出時」の欄に○が付いている書類を準備してください。

心理学研究科心理学専攻＜博士後期課程＞

入学資格審査願（様式11）	所定用紙に記入してください。
入学資格審査用資料	所定の課程修了後に大学、研究所等において2年以上研究に従事した（または2026年3月31日までに2年以上従事する見込みである）ことを示す資料、およびその研究成果をまとめた論文の写し2部と概要2部を提出してください。提出が難しい方は、事前に入学センターへお問い合わせください。
その他書類	研究科ページ(P33～34)の「3. 出願書類」の表で「入学資格審査願提出時」の欄に○が付いている書類を準備してください。

看護学研究科

入学資格審査願（様式11）	所定用紙に記入してください。
臨床経歴申告書（臨床経歴）（様式7）	所定用紙に記入してください。PCで作成する場合、体裁は問いませんが、A4縦用紙に横書きで必要事項を記入して作成してください。
臨床経歴申告書（業績）（様式8）	
その他書類	研究科ページ(P51～54)の「3. 出願書類」の表で「入学資格審査願提出時」の欄に○が付いている書類を準備してください。

リハビリテーション学研究科

入学資格審査願（様式11）	所定用紙に記入してください。
臨床経歴申告書（臨床経歴）（様式9）	所定用紙に記入してください。PCで作成する場合、体裁は問いませんが、A4縦用紙に横書きで必要事項を記入して作成してください。
臨床経歴申告書（業績）（様式10）	
その他書類	研究科ページ(P55～58)の「3. 出願書類」の表で「入学資格審査願提出時」の欄に○が付いている書類を準備してください。

よくある質問例

- Q1. 出願資格8（国際交流研究科・言語文化研究科のAO入試は出願資格3）は具体的にはどのような場合に認められるのですか？
- A. 学校教育法第102条第2項は、いわゆる大学院への飛び入学を認める規定です。この規定によって大学3学年修了後、または外国の学校教育における15年の課程を修了した後に本学以外の大学院に入学した方が、新たに本大学院に出願する場合は、まず入学資格審査によって入学資格の認定を受ける必要があることを定めたものです。
- Q2. 目白大学大学院で一度入学資格審査を受けて出願可となりましたが、他の日程で受験する場合に再度審査は必要ですか？
- A. 必要です。改めてすべての書類をそろえて提出してください。
- Q3. 国の教育制度上、教育課程が15年以下なのですが、入学資格審査は必要ですか？
- A. 必要です。

在留外国人の方・外国の学校出身の方へ

※在留外国人の方は必ず確認してください

最終学歴の各種証明書について

日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で、卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。

中国の学校を卒業または修了した方は、下にある「中国の学校を卒業・修了された方へ」に記載されている書類を提出してください。

最終学歴の各種証明書は、原則として日本語または英語で表記された原本に限ります。

日本語または英語以外の言語で表記されている場合は、以下の書類を提出してください。

各種証明書の原本※	出身学校から発行されるもの。 出身学校から1部しか発行されない場合は、公的機関が発行するCertified true copyを提出してください。返却を要する証明書は受け付けません。
日本語または英語の翻訳文※	大使館や自国公証処等の公的機関で認証を受けたものに限る。

※日本語教育機関（日本語学校等）が発行・認証するものは認めません。

中国の学校を卒業・修了された方へ

中国の学校を卒業・修了された方は、以下の中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する証明書を提出してください。

証明書類の入手に時間を要することが想定されますので、早めに準備をしてください。

なお、本学指定の提出方法でない場合は、受付できません。

卒業証明書	中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する英語の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」。
成績証明書	中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する英語の「Online Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」。
学位取得証明書	中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する英語の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」。 修士課程を受験する方は、学士学位(Bachelor's Degree)、博士後期課程を受験する方は、修士学位(Master's Degree)を取得していることが証明されていること。

※ A4サイズ、白色の紙に片面印刷をしたものを提出してください。

両面印刷されたものや、印刷が不明瞭なものは受け付けられない可能性があります。

※ 中国高等教育学生信息网(CHSI)からの電子認証報告メールやメールの転送は認めません。

必ずご自身で印刷したものを提出してください。

※ 有効期限が過ぎたものは本学において証明内容の真偽の確認ができないため認めません。

試験日まで有効なものを提出してください。

※ 中国語の証明書は認めません。必ず英語で作成された証明書を提出してください。

※ 春節等の現地の祝日や休日を理由に認証までに時間を要することが想定されますが、提出期間の延長は一切しません。

留学ビザの取得について

2026年3月31日までに留学ビザへの変更・更新が確認できない場合、退学もしくは入学取り消しになることがあります。

入学決定後、早めに在留資格を変更・更新してください。また、ビザ取得のための審査は法務省が行うため、不許可となった場合、大学は責任を負うことはできません。留学ビザの取得に関しては、以下の項目を確認してください。

日本に在留する在留ビザを取得している方
④「留学」ビザを取得している場合
在留資格更新許可申請は、在留期間が満了する3か月前から可能です。 ただし、在留資格に該当する活動を行うことなく3か月以上滞在すると、在留資格取り消しの対象となりますのでご注意ください。 また、「留学」ビザの在留期間が入学後に残っている場合であっても、所属する学校に変更があった場合には、変更後14日以内に出入国在留管理庁へ「活動機関に関する届出」を提出する必要があります。
⑤「留学」ビザへの変更が必要な場合
在留資格変更許可申請をし、日本国内で「留学」ビザに変更してください。 入学手続きが済んだ方にはビザの変更に必要な「入学許可証」を発行しますので、入学センターに申請してください。

国費外国人留学生（大使館推薦）の受入れについて

本学では一部の研究科で国費外国人留学生（大使館推薦）の受け入れを行っています。

本学の受験を希望される方は、受験上の留意事項をお伝えしますので、出願開始前に入学センターへメールで問い合わせてください。

なお、問い合わせの前に各研究科の出願資格・選考方法・出願書類を確認してください。

<受け入れ可能な研究科>

国際交流研究科・経営学研究科・言語文化研究科

よくある質問例

Q1. 自分の出身国や地域の祝日（例：春節）等によって、必要な書類を期日までに準備することができない場合、期日を延長することは可能ですか？

A. 入学資格審査願提出期間、および出願期間は一切延長しません。前もって必要な書類を準備してください。

Q2. 長期履修制度は利用できますか？

A. 留学生の方は、長期履修制度を利用することはできません。

Q3. 提出が求められている「最終学歴の卒業（見込）証明書または学位授与（見込）証明書」「最終学歴の成績（見込）証明書」ですが、出身大学や自国政府から英文または和文証明書が発行されません。その場合、在籍している日本語学校などによる翻訳でも認められますか？

A. 在籍している日本語学校などが発行する翻訳文は認められません。P7を確認してください。

長期履修制度について

本学では、仕事を持ちながら学ぼうとする社会人などを対象に、あらかじめ、標準修業年限(修士課程2年、博士後期課程3年)を超えた長期間での履修計画を立て、それに基づいて在籍することを認める長期履修制度を導入しています。

この制度の利用を希望する受験者は、以下の内容を確認の上、出願時に長期履修生申請書(様式14)を提出してください。

〔1〕対象者

本大学院に入学が許可され、かつ次の各号のいずれかに該当する者。ただし、留学生は対象としません。

- ① 職業を有し、就業している者
- ② 家事、育児、介護等に当たる必要があるため、修学、研究の時間が制限される者
- ③ その他、学長が相当と認めた者

※以下に該当する者は対象とならない場合があります。

- ① 単位修得不足や学位論文未了による留年者
- ② 入学後、病気療養、出産、海外留学等で一定期間履修ができない学生

〔2〕長期履修期間

1. 在学年限の範囲内で、1年単位で定めます。
 - ① 修士課程にあつては、3年または4年
 - ② 博士後期課程にあつては、4年、5年または6年
2. 休学期間は、長期履修期間に算入しません。
3. 長期履修生は入学後、1回に限り期間短縮を申請することができますが、期間延長はできません。
4. 長期履修期間中に修了できない場合は、在学年限内であれば留年となります。

〔3〕申請手続

長期履修を希望する受験者は、出願時に、他の必要書類に加えて次の書類を提出してください。

入学後に申請することはできません。

- ① 長期履修生申請書(様式12)
 - ② 「職業を有し、就業している」ことを申請理由とする場合は、在職証明書または在職が確認できる書類
- ※在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。

〔4〕審査

研究計画書などの書類審査や個人面接を通じて長期履修の可否について審査をします。長期履修の可否や期間は、合格通知書に同封します。ただし、入学が許可された場合でも、長期履修申請が不許可になったり、期間を変更したりすることもあります。

〔5〕教育課程

長期履修期間中の授業の履修および単位の修得については、専攻主任もしくは研究指導教員の指導によります。

学期ごとの履修申請単位数に上限を設けることもあります。

〔6〕授業料等

1. 標準修業年限分の授業料および施設設備費の合計額を、長期履修年数に応じて以下の計算式に従い算出した額を分割納入することになります。

$$\text{長期履修による授業料等年額} = \text{通常の授業料等年額} \times \text{標準修業年数} \div \text{設定した長期履修年数}$$

2. 在学中に授業料等の改定が行われた場合には、改定年度から新授業料等を適用します。
3. 期間短縮する場合には、標準修業年限分の授業料等から納入済額を差し引き精算します。
4. 入学金、実験実習費、その他保険料等は、別に定めた規程に従って納入することになります。
5. 入学手続は通常通りの期間に行い、1. で算出した額を納入することになります。

出願についての Q & A

出願資格について

Q1. 出願の前に、入学後に指導を受けたい教員の内諾を得る必要がありますか？

- A. 必要ありません。ただし、心理学専攻(博士後期課程)・看護学専攻(修士課程)・リハビリテーション学専攻(修士課程)は、教員との事前相談を推奨しています。
個別の研究室訪問をご希望の方は、本学 Web サイトにて詳細を確認してください。

Q2. 出願資格2における学士の学位取得(見込み)者とは、どういう人のことですか？

- A. 「大学改革支援・学位授与機構」(平成 28 年 4 月以前は「大学評価・学位授与機構」、平成 12 年 3 月以前は「学位授与機構」)から学士の学位を取得した方、または取得見込みの方をいいます。出願の際には、学位授与(見込)証明書の提出が必要となります。

Q3. 出願資格5が認められるのはどのような学校の課程ですか？

- A. 文部科学省 Web サイトに掲載されている「文部科学大臣指定外国大学日本校」の課程です。
詳しくは当該 Web サイトで確認してください。掲載されていない学校・課程を修了した場合は出願資格 5 の要件を充たさないで、入学資格審査を受ける必要があります。ただし、必ずしも入学資格が認定されるとは限りません。

Q4. 出願資格7が認められる具体例を教えてください。

- A. 「昭和 28 年文部省告示第 5 号」の内容は、抜粋版が掲載されている文部科学省の Web サイトで確認してください。
具体的には、学校教育法施行(昭和 22 年)以前の旧大学令による旧制大学、防衛大学校などの各省庁組織令・設置法による大学の卒業・修了者(見込みを含む)が該当します。

最終学歴の各種証明書について

Q5. 大学を卒業した後に大学院や専門学校を卒業した場合、最終学歴証明書はどの学校のものを出せばいいですか？

- A. ① 大学卒業後、大学院を卒業した場合 …… 大学のもので大学院のものも提出してください。
なお、大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。
② 大学卒業後、専門学校を卒業した場合 …… 専攻により異なります。看護学専攻・リハビリテーション学専攻は、大学のもので専門学校のものも提出してください。それ以外の専攻は、大学のもので提出してください。

Q6. 学位授与機構から学位を取得した(取得見込み)場合、最終学歴の証明書はどれを出せばいいですか？

- A. 「大学改革支援・学位授与機構」(平成 28 年 4 月以前は「大学評価・学位授与機構」、平成 12 年 3 月以前は「学位授与機構」)から発行される学位授与(見込)証明書を提出してください。

Q7. 看護師養成校(専門学校ではない扱い)の出身者が看護学専攻を受験する場合、どの学校の証明書を提出すればいいですか？

- A. 「卒業(見込)証明書」または「学位授与(見込)証明書」と「成績(見込)証明書」は、高等学校のもので看護師養成校のものも両方を提出してください。

Q8. 大学に編入学をした場合、編入前の在籍校の証明書は必要ですか？

- A. 必要です。編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。

Q9. 出身大学の Web サイトからダウンロードしてプリントアウトした卒業証明書などは有効ですか？

- A. Web サイトからダウンロードしたものなど、自分自身でプリントアウトした証明書は原則として認めていません。

その他

Q. 現代心理学専攻・臨床心理学専攻に出願したいのですが、出願書類の「卒業論文、またはゼミなど学生時代の学習内容の要旨」について、何を提出すればいいですか。

A. 出願書類「卒業論文、またはゼミなど学生時代の学習内容の要旨」については以下を確認してください。

- ①心理系学部を卒業しており、社会人経験がない方
・・・卒業(見込)学部の卒業論文やゼミなどの要旨を提出してください。
- ②心理系学部を卒業しておらず、社会人経験がない方
・・・卒業(見込)学部の卒業論文やゼミなどの要旨を提出してください。
- ③心理系学部を卒業しており、心理に関する仕事以外の仕事に就いている社会人の方
・・・卒業学部の卒業論文やゼミなどの要旨を提出してください。
- ④心理系学部を卒業しており、心理に関する仕事に就いている社会人の方
・・・社会に出てからの仕事の実績や研究の業績を提出してください。
- ⑤心理系学部を卒業しておらず、心理に関する仕事以外に就いている社会人の方
・・・卒業学部の卒業論文やゼミなどの要旨を提出してください。

国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ

日本学生支援機構第一種奨学金の受給資格を満たす方は、大学院入学後に所定の手続きを行うことで「授業料後払い制度」の適用を受けられる場合があります。本制度の利用を希望する方は、入学手続前に授業料納付猶予の申請手続きをすることで、入学手続時における授業料が納付猶予の対象となります。本制度の利用および納付猶予の希望者は、以下の内容を確認の上、手続きを行ってください。なお、本制度は今後内容が変更になる場合があります。

〔1〕 授業料後払い制度の概要

- ・ 大学院修士課程の進学者を対象として、国が在学中の授業料を立て替え、修了後の所得に応じて返還していく制度です。（「特に優れた業績による返還免除制度」利用可）
- ・ 後払いできる授業料の上限額（授業料支援金）は、年間最大776,000円です。上限額を超える場合は自己負担となります。
- ・ 授業料の支援は、原則として本人に代わって日本学生支援機構から大学に支払われます。
- ・ 日本学生支援機構第一種奨学金（無利子の貸与奨学金）の一形態のため、第一種奨学金を併用することは出来ません。
- ・ 本制度と併せて「生活費奨学金」として月額2万円又は4万円の貸与（無利子）を受けることが可能です。
- ・ 保証料の支払い（機関保証への加入）が必須です。

〔2〕 対象者について

次の①～③のすべてに該当する者。

- ① 大学院修士課程に進学する者
- ② 日本学生支援機構の修士段階を対象とした第一種奨学金と同様の申請資格^{※1}、家計基準^{※2}及び学力基準^{※3}を満たす者
- ③ 過去に貸与を受けた奨学金の返還が延滞中である等、第一種奨学金の貸与を受けられない事由がない者

※1 <申請資格>

在留資格が「留学」の方は、申し込むことができません。

外国籍の方については、在留資格が、法定特別永住者・永住者・定住者（将来永住する意思のある者のみ）日本人の配偶者等・永住者の配偶者等が対象となります。「家族滞在」については、「日本の小学校等、中学校等及び高等学校等を卒業（修了）していること」又は「小学校等を卒業する年齢の前に日本に入国したことがあり、日本の中学校等及び高等学校等を卒業していること」のいずれかに該当し、かつ、日本に定着して就労する意思がある者に限ります。

※2 <家計基準>

日本学生支援機構公式ホームページの『大学院で受ける第一種奨学金の家計基準（在学採用）』を確認してください。

※3 <学力基準>

日本学生支援機構公式ホームページの『進学後（在学採用）の第一種奨学金の学力基準』を確認してください。

〔3〕「授業料後払い制度」申請手続きの流れ

1) 授業料納付猶予の申請手続(「授業料後払い制度申請に係る誓約書」の提出)

前項〔2〕に該当し、入学手続金に含まれる春学期授業料の支払猶予を希望する方は、授業料後払い制度申請に係る誓約書(様式14)を提出してください。

※出願期間内に提出されない場合は、授業料の支払猶予はできません。

2) 入学手続(入学手続金納入)

大学院入試の結果、合格した方については、合格通知書および入学手続金振込依頼書を送付します。猶予の対象となる授業料を差し引いた振込依頼書を送付しますので、入学を希望する方は期日までに振り込んでください。

3) 「授業料後払い制度」の申請

入学後、指定された期間内に「授業料後払い制度」の申請をしてください。手続きの詳細については、別途ご案内します。

なお、申請の結果、不採用となった場合は別途指定する期日に授業料を全額納入していただきます。

志願票①-1 記入方法

【記入上の注意】

- ・ 黒のペンを使用してください。消せるボールペンは、熱に反応して消えることがありますので使用しないでください。
- ・ 写真(カラー・白黒共に可)を貼付してください。

2026年度 目白大学大学院		受験番号		
2026年度 目白大学大学院 志願票①-1				
1 志望専攻	研究科	専攻		
	<small>(看護学研究科・リハビリテーション学研究科のみ記入)</small>			分野
	第二志望専攻	言語文化研究科		
	<small>(言語文化研究科のみ記入可能)</small>			専攻
2 課程(該当を○で囲む)	修士課程 ・ 博士後期課程			
	試験種別(該当を○で囲む)			
	一般入試 ・ 社会人特別入試 ・ AO入試			
3 氏名	フリガナ	姓		
	漢字	名		
	ローマ字			
生年月日	西暦	年 月 日(満 歳)	性別 男 ・ 女	
4 在留資格			国籍・地域	
5 住所(日本国内のみ)	〒			
	自宅 TEL	携帯 TEL		
	E-Mail			
6 最終学歴	大学	国立 (大学名)	(学部・学科名)	
	公立			
	私立			
	日本国外			
		西暦	年 月 卒業 ・ 卒業見込み	
大学院	国立 (大学院名)	(研究科・課程・専攻名)		
	公立			
	私立			
	日本国外			
		西暦	年 月 修了 ・ 修了見込み	
その他	(学校名)	(学科・専攻・コース名)		
			西暦	年 月 卒業 ・ 卒業見込み
7 長期履修(希望者のみ○で囲む)	修士課程	3年 ・ 4年		
	博士後期課程	4年 ・ 5年 ・ 6年		
8 心理学検定(現代心理学専攻のみ○で囲む)	1級 ・ 特1級			
	9 留学形態(該当を○で囲む)			
私費留学 ・ 国費留学			写真貼付欄	

1 志望専攻

志望する研究科と専攻を記入してください。
看護学研究科リハビリテーション学研究科に出願する方は、志望する分野も記入してください。

2 第二志望専攻

言語文化研究科に出願する方のみ、言語文化研究科の他の専攻を第二志望として登録できます。
希望する方は、専攻名を記入してください。

3 氏名

フリガナ・漢字・ローマ字で記入してください。
漢字表記ができない方は、「漢字」の欄にカタカナで記入してください。
ローマ字は、**氏名の各頭文字のみ大文字で記入してください。**ただし、法務大臣が日本での永住を認めた方は、**すべて大文字で、パスポートに記載されているスペルと同様に記入してください。**

4 在留資格、国籍・地域

法務大臣が日本での永住を認めた方は、在留資格と国籍・地域を記入してください。
※入学試験に付随する統計処理に使用するため、受験者情報の登録に必要なものです。選考結果には一切影響しません。

5 住所・連絡先

日本国内の書類等送付先を都道府県名から記入してください。
マンション名や学生寮・アパート名も記入し、確実に書類が届くようにしてください。
電話番号・メールアドレスは丁寧に記入してください。文字の識別ができない場合、本学からの連絡が受けられないことがあります。

6 最終学歴

最終学歴を記入してください。
大学院修了・修了見込みの方は、出身大学等も記入してください。

7 心理学検定

現代心理学専攻第Ⅲ期に出願する方で、小論文試験の免除を希望する方は、保有資格を○で囲んでください。

8 留学形態

在留外国人の方は、該当する留学形態を○で囲んでください。

9 顔写真

出願前3か月以内に撮影したものを貼付してください。カラー・白黒は問いません。正面上半身脱帽、背景が無地で撮影され、縦4cm×横3cmのものに限ります。
志願票と志願者カードの顔写真は、同じものを貼付してください。

注意事項 簡体字・繁体字の登録はできません。日本漢字で記入してください。

志願票①-2(在留外国人の方用) 記入方法

以下に該当する方は、①-2 在留外国人の方用の志願票を提出してください。

外国の学校教育における16年の課程を修了した方、または2026年3月31日までに修了見込みの方、および入学資格審査においてこれと同等とみなされた方

*法務大臣が日本で永住を認めた方は①-1 志願票を提出してください。

【記入上の注意】

- ・黒のペンを使用してください。消せるボールペンは、熱に反応して消えることがありますので使用しないでください。
- ・写真(カラー・白黒共に可)を貼付してください。

2026年度 目白大学大学院		受験番号	
2026年度 目白大学大学院 志願票①-2 (在留外国人の方用)			
1 志望専攻	研究科		専攻
	<small>(看護学研究科・リハビリテーション学研究科のみ記入)</small>		分野
2 第二志望専攻	言語文化研究科		専攻
	<small>(言語文化研究科のみ記入可能)</small>		
課程(該当を○で囲む)		修士課程 ・ 博士後期課程	
試験種別(該当を○で囲む)		一般入試 ・ 社会人特別入試 ・ AO入試	
試験区分(該当を○で囲む)		第1期 ・ 第2期 ・ 第3期 ・ 現代心理学専攻AO入試	
3 氏名	フリガナ		姓
	漢字		名
	ローマ字		
生年月日	西暦	年 月 日 (満 歳)	性別 男 ・ 女
4 在留資格			国籍・地域
5 住所 (日本国内のみ)	〒		
	自宅 TEL	携帯 TEL	
	E-Mail		
<small>↑ 学校名は証明書の表記に合わせて記入してください。</small>			
6 最終学歴	4年制 (大学名)		(学部・学科名)
	3年制		
	2年制		
	その他		
西暦		年 月	卒業 ・ 卒業見込み
(大学院名)		(研究科・課程・専攻名)	
西暦		年 月	修了 ・ 修了見込み
(学校名)		(学科・専攻・コース名)	
西暦		年 月	卒業 ・ 卒業見込み
長期履修 (希望者のみ○で囲む)	修士課程	3年 ・ 4年	
	博士後期課程	4年 ・ 5年 ・ 6年	
<small>※在留資格が「留学」の方は申請不可。</small>			
7 心理学検定 (現代心理学専攻のみ○で囲む)	1級 ・ 特1級		
	8 留学形態 (該当を○で囲む)		
私費留学 ・ 国費留学			9 写真貼付欄 1. 正面上半身脱帽 出願前3か月以内に 撮影したもの 2. 背景無地 3. 縦4cm×横3cm 4. 裏面に氏名記入 5. 全面糊付

1 志望専攻

志望する研究科と専攻を記入してください。
看護学研究科・リハビリテーション学研究科に出願する方は、志望する分野も記入してください。

2 第二志望専攻

言語文化研究科に出願する方のみ、言語文化研究科の他の専攻を第二志望として登録できます。
希望する方は、専攻名を記入してください。

3 氏名

フリガナ・漢字・ローマ字で記入してください。
漢字表記ができない方は、「漢字」の欄にカタカナで記入してください。
ローマ字は、すべて大文字で、パスポートに記載されているスペルと同様に記入してください。

4 在留資格、国籍・地域

在留資格と国籍・地域を記入してください。
※入学試験に付随する統計処理に使用するため、受験者情報の登録に必要なものです。選考結果には一切影響しません。

5 住所・連絡先

日本国内の書類等送付先を都道府県名から記入してください。マンション名や学生寮・アパート名も記入し、確実に書類が届くようにしてください。
電話番号・メールアドレスは丁寧に記入してください。文字の識別ができない場合、本学からの連絡が受けられないことがあります。

6 最終学歴

最終学歴を記入してください。
大学院修了・修了見込みの方は、出身大学等も記入してください。
外国の学校を卒業している方は、提出する**最終学歴の証明書(翻訳文を添付する場合は翻訳文)の表記に合わせて、学校名・学部学科名を記入してください。**

7 心理学検定

現代心理学専攻第Ⅲ期に出願する方で、小論文試験の免除を希望する方は、保有資格を○で囲んでください。

8 留学形態

該当する留学形態を○で囲んでください。

9 顔写真

出願前3か月以内に撮影したものを貼付してください。カラー・白黒は問いません。
正面上半身脱帽、背景が無地で撮影され、縦4cm×横3cmのものに限ります。
志願票と志願者カードの顔写真は、同じものを貼付してください。

注意事項 簡体字・繁体字の登録はできません。日本漢字で記入してください。

コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

以下のコンビニ端末より直接お支払いください(インターネット不要)

1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>
最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON Loppi **MINISTOP Loppi**

<https://www.lawson.co.jp> <https://www.ministop.co.jp>
最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスマニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い

目白大学大学院 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票/申込券**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。 ※出願締切日は23:00まで
端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**



②お支払い後、**チケットとレシートの2種類をお受け取りください。**
「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。

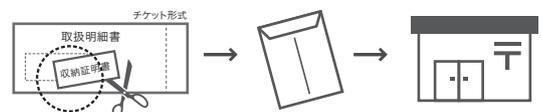


*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払い期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料 (税込)	入学検定料が5万円未満	550円
	入学検定料が5万円以上	770円

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の
「**収納証明書**」部分を切り取り、
志願者カードの所定の欄に貼付して郵送してください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【操作などのお問い合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

合否照会方法

合否結果の確認方法について

Web(スマートフォン・携帯電話・パソコン)から合否の確認ができます。
(合格発表日の午前10時から案内します。)

【合否案内サービス利用上の注意】

- 合格者には合格通知書を郵送いたします。
- このサービスの「誤操作」「見間違い」などに対して、本学は一切責任を負いません。
- 確認期間は合格発表日の午前10時から7日間です。※期間外は確認できません。
- サービス開始直後はアクセスが多く、つながりにくい場合があります。その場合はしばらく経ってから再操作をしてください。
- 使用機器の性能や接続方法、ブラウザ設定などにより表示に時間がかかったり、文字化けが発生する場合があります。

Webによる合否確認方法

以下のアドレス(URL)または右のQRコードからアクセスしてください。間違えないようアドレスを確認の上、アクセスしてください。

<https://www.gouhi.com/mejiro/>



このQRコードからもアクセスできます

(1) スマートフォン・携帯電話による合否確認方法

■ 受験番号を入力

目白大学
目白大学短期大学部

あなたの受験番号を入力してください

よろしいですか?
はい いいえ



目白大学
目白大学短期大学部

あなたは
■ 入試
○ 研究科△ 専攻
受験番号
○○○○○番
です。ね。

よろしいですか?
はい いいえ

入力した受験番号の内容を確認してください。



■ 生年月日8桁を入力

目白大学
目白大学短期大学部

あなたの誕生日を8桁で入力してください。
(例: 2003年4月8日 → 20030408)

よろしいですか?
はい いいえ



合否結果が画面に表示されます。

(2) パソコンによる合否確認方法

■ 受験番号を入力

目白大学
目白大学短期大学部

あなたの受験番号を入力してください。

よろしいですか?
はい いいえ



目白大学
目白大学短期大学部

あなたは
■ 入試
○ 研究科△ 専攻
受験番号○○○○○番
です。ね。

よろしいですか?
はい いいえ

入力した受験番号の内容を確認してください。



■ 生年月日8桁を入力

目白大学
目白大学短期大学部

あなたの誕生日を8桁で入力してください。
(例: 2003年4月8日 → 20030408)

よろしいですか?
はい いいえ



合否結果が画面に表示されます。

※図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります

初年度学納金

※学納金は改定される場合があります。

(単位:円)

納期	項目	国際交流研究科	心理学研究科		
		国際交流専攻	現代心理学専攻	臨床心理学専攻	心理学専攻
		修士課程	修士課程	修士課程	博士後期課程
入学手続時	入学金*	160,000	160,000	160,000	160,000
	春学期授業料	300,000	318,000	390,000	318,000
	施設設備費	150,000	150,000	150,000	150,000
	学生教育研究災害傷害保険	1,750	1,750	—	2,600
	総合補償制度	—	—	4,500	—
	合計	611,750	629,750	704,500	630,600
秋学期 (10月)	秋学期授業料	300,000	318,000	390,000	318,000
	合計	300,000	318,000	390,000	318,000
年間合計		911,750	947,750	1,094,500	948,600

納期	項目	経営学研究科	生涯福祉研究科	言語文化研究科
		経営学専攻	生涯福祉専攻	日本語・日本語教育専攻 中国・韓国言語文化専攻
		修士課程	修士課程	修士課程
入学手続時	入学金*	160,000	160,000	160,000
	春学期授業料	312,000	312,000	300,000
	施設設備費	150,000	150,000	150,000
	学生教育研究災害傷害保険	1,750	1,750	1,750
	総合補償制度	—	—	—
	合計	623,750	623,750	611,750
秋学期 (10月)	秋学期授業料	312,000	312,000	300,000
	合計	312,000	312,000	300,000
年間合計		935,750	935,750	911,750

納期	項目	看護学研究科	リハビリテーション学研究科
		看護学専攻	リハビリテーション学専攻
		修士課程	修士課程
入学手続時	入学金*	160,000	160,000
	春学期授業料	390,000	312,000
	施設設備費	150,000	150,000
	学生教育研究災害傷害保険	1,750	1,750
	総合補償制度	—	—
	合計	701,750	623,750
秋学期 (10月)	秋学期授業料	390,000	312,000
	合計	390,000	312,000
年間合計		1,091,750	935,750

* 修士課程の入学金は、目白大学・目白大学短期大学部出身の方は80,000円です。
 博士後期課程の入学金は、目白大学大学院修士課程出身の方は免除されます。
 看護学研究科に入学する方で、国立病院機構 埼玉病院・東埼玉病院・東京病院に在職している方は、
 入学金が免除になります。

研究科別 入学試験要項

国際交流研究科 国際交流専攻〈修士課程〉

(1) 一般入試

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P 10 ~ 11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の 1 ~ 9 のいずれかに該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。

〔※〕本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・小論文(90分)・個人面接による総合判定	
試験時間	10:00~11:30	小論文
	11:45~	個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類

- ①～⑦は全志願者が必ず提出してください。⑧～⑫は、該当者のみ提出してください。
 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注)結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全 志 願 者 提 出	所 定 用 紙 に 記 入 し て く だ さ い	①- 1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。 外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格が「永住者」の方は、①- 1 を提出してください。	
		①- 2 在留外国人の方用志願票		
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式 1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式 3)	必ず所定用紙に自筆で記入してください(PC作成不可)。	
		⑤志望理由書(様式 5)	必ず所定用紙に自筆で記入してください(PC作成不可)。	
	⑥最終学歴の卒業(見込)証明書または 学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。	○	
	⑦最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	見込証明書は出願前 3 か月以内に発行されたものに限り、最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。 外国の学校出身者は、P 7 ～ 8 を必ず確認してください。	○	
該 当 者 の み 提 出	⑧住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限ります(コピー不可)。	○	
	⑨日本語学校の修了証明書または出席状況証明書 ＜日本語学校を卒業した方、在籍している方のみ提出＞	日本語学校に在籍している方は出席状況証明書を、既に卒業している方は修了証明書を提出してください。	○	
	⑩長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。		
	⑪在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は、勤務先指定の様式、もしくは様式13を提出してください。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。		
	⑫日本学生支援機構 授業料後払い制度 申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。		

(2) 社会人特別入試

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続きまでの流れ」、P 10 ~ 11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の 1 ~ 9 のいずれかに該当し、かつ、10、11 のいずれかに該当する者。〔※1〕

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※2〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。
10. 2026年3月31日までに通算3年以上の勤務経験(非正規雇用も含む。連続していなくてもよい)を有する者。〔※3〕
11. 2026年3月31日までに大学卒業後5年以上を経過している者。〔※3〕

〔※1〕在留外国人の方で在留資格が「留学」の場合は、社会人特別入試を受験できません。

〔※2〕本学では高等教育自学考試は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

〔※3〕出願時点で在職している必要はありません。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・個人面接による総合判定	
試験時間	11:45~	個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類

- ①～⑦は全志願者が必ず提出してください。⑧～⑬は、該当者のみ提出してください。
 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注) 結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関する証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全 志 願 者 提 出	所 定 用 紙 に 記 入 し て く だ さ い	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。 外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格が「永住者」の方は、①-1を提出してください。	
		①-2 在留外国人の方用志願票		
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式3)	必ず所定用紙に自筆で記入してください(PC作成不可)。	
	⑤志望理由書(様式5)	必ず所定用紙に自筆で記入してください(PC作成不可)。		
⑥最終学歴の卒業(見込)証明書または 学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。	○		
⑦最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り、最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。 外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○		
該 当 者 の み 提 出	⑧住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限り、(コピー不可)。	○	
	⑨日本語学校の修了証明書または出席状況証明書 ＜日本語学校を卒業した方、在籍している方のみ提出＞	日本語学校に在籍している方は出席状況証明書を、既に卒業している方は修了証明書を提出してください。	○	
	⑩在職期間証明書(様式13) ＜出願資格10で出願する方のみ提出＞	3年以上の勤務経験を有することを勤務先が証明したもの(勤務先所定の様式、もしくは様式13)、または3年分の源泉徴収票(コピー可)*を提出してください。複数の勤務先での勤務経験が通算して3年以上となる場合は、勤務期間の合計が3年以上になるために必要な全勤務先による在職期間の証明書、またはその期間分の源泉徴収票(コピー可)*を提出してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず「在職中」と記してください。	○	
	⑪長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。		
	⑫在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は提出してください。 ただし、⑩によって現在の職業も証明できる方は提出不要です。 在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず「在職中」と記してください。		
⑬日本学生支援機構 授業料後払い制度 申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。			

*源泉徴収票(コピー可)を提出する場合、「年度」「支払いを受ける者」「支払者」「中途就・退職」以外の項目は、情報が見えないようにしていただいても結構です。

(3) AO入試

1. 出願資格

出願資格3で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査についてはP4～6「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前にP2～3「出願から入学手続きまでの流れ」、P10～11「出願についてのQ & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P7～8「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の1～3いずれかに該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
3. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・研究計画に関するプレゼンテーション(10分)・個人面接(質疑応答含む(20分))による総合判定。 (注)AO入試当日、プレゼンテーションのための資料として、A4版1枚のレジюме(形式は任意)を3部持参してください。 なお、機材を使用する場合は、出願締切日までに入学センターへ連絡してください。	
試験時間	11:45～	プレゼンテーション・個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類

- ①～⑦は全志願者が必ず提出してください。⑧～⑫は、該当者のみ提出してください。
 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注) 結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時
全 志 願 者 提 出	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。	
	②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
	③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
	④研究計画書(様式3)	必ず所定用紙に自筆で記入してください(PC作成不可)。	
	⑤志望理由書(様式5)	必ず所定用紙に自筆で記入してください(PC作成不可)。	
	⑥最終学歴の卒業(見込)証明書または 学位授与(見込)証明書	見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り ます。 最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。	○
	⑦最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。		○
該 当 者 の み 提 出	⑧住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限り ます(コピー不可)。	○
	⑨日本語学校の修了証明書または出席状況証明書 ＜日本語学校を卒業した方、在籍している方のみ提出＞	日本語学校に在籍している方は出席状況証明書を、既に卒業している方は修了証明書を提出してください。	○
	⑩長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。	
	⑪在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は、勤務先所定の様式、もしくは様式13を提出してください。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。	
	⑫日本学生支援機構 授業料後払い制度申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。	

(1) 一般入試

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P 10 ~ 11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の 1 ~ 9 のいずれかに該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。

〔※〕本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・小論文(90分)・個人面接による総合判定 【小論文】…… 心理学の知識を基にした課題*	
試験時間	10:00~11:30	小論文
	13:00~	個人面接

* 日本心理学諸学会連合認定心理学検定 1 級または特 1 級に合格している方は、小論文試験が免除されます。該当する方は、志願票のチェック欄に記入の上、出願時に心理学検定 1 級または特 1 級の合格証のコピーを提出してください。

■ 試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類

- ①～⑧は全志願者が必ず提出してください。⑨～⑮は、該当者のみ提出してください。
 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注) 結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関する証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時
全志願者 提出	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。	
	①-2 在留外国人の方用志願票	外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①-1を提出してください。	
	②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
	③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
	④研究計画書(様式3)	所定用紙に記入またはPCを使用してA4サイズ・2枚以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
	⑤志望理由書(様式5)	所定用紙に記入またはPCを使用して400字以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
⑥ 最終学歴の卒業(見込)証明書または学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。	○	
⑦ 最終学歴の成績(見込)証明書 ※ 大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り、最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。 外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○	
⑧ 卒業論文、またはゼミなど学生時代の学習内容の要旨	A4横書き1,200字程度で、PC、手書きのどちらで作成しても結構です。社会人の方で、社会に出てからの仕事の実績や研究の業績がある場合は、その要旨でも構いません。 なお、大学卒業(見込み)でない方や、大学で卒業論文を書いていない方は、学会発表や報告書の要約を、なければ心理学関連の書籍を読み修士論文を意識しながらまとめてください。 ※詳細はP10～11「出願についてのQ&A」を参照してください。		
該当者のみ提出	⑨ 住民票 <外国籍の方のみ提出>	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限ります(コピー不可)。	○
	⑩ 日本語学校の修了証明書または出席状況証明書 <日本語学校を卒業した方、在籍している方のみ提出>	日本語学校に在籍している方は出席状況証明書を、既に卒業している方は修了証明書を提出してください。	○
	⑪ 『日本語能力試験』の証明書 <在留外国人の方のみ提出>	「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」(コピー不可)を提出してください。ただし、N1合格に限ります。	○
	⑫ 長期履修生申請書(様式12) <長期履修希望者のみ提出>	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。	
	⑬ 在職証明書または在職が確認できる書類 <長期履修希望者のみ提出>	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は、勤務先所定の様式、もしくは様式13を提出してください。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。	
	⑭ 心理学検定の合格証のコピー <小論文試験免除希望者のみ提出>	日本心理学諸学会連合認定心理学検定1級または特1級の合格証のコピーを提出してください。	
⑮ 日本学生支援機構 授業料後払い制度申請に係る誓約書(様式14) <制度利用希望者のみ提出>	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。		

(2) 社会人特別入試

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P 10 ~ 11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の 1 ~ 9 のいずれかに該当し、かつ、10 に該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※1〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。
10. 3年以上の社会人経験(連続していなくてもよい)を有する者。〔※2〕

〔※1〕本学では高等教育自学考試は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

〔※2〕出願時点で在職している必要はありません。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・小論文(90分)・個人面接による総合判定 【小論文】……社会人経験を踏まえた心理学に関する課題*	
	10:00~11:30	小論文
試験時間	13:00~	個人面接

* 日本心理学諸学会連合認定心理学検定1級または特1級に合格している方は小論文試験が免除されます。該当する方は、志願票のチェック欄に記入の上、出願時に心理学検定1級または特1級の合格証のコピーを提出してください。

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類

- ①～⑨は全志願者が必ず提出してください。⑩～⑯は該当者のみ提出してください。
 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注)結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全志願者提出	所定用紙に記入してください	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。	
		①-2 在留外国人の方用志願票	外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①-1を提出してください。	
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式3)	所定用紙に記入またはPCを使用してA4サイズ・2枚以内で作成してください。PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
	⑤志望理由書(様式5)	所定用紙に記入またはPCを使用して400字以内で作成してください。PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。		
	⑥最終学歴の卒業(見込)証明書または学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。	○	
	⑦最終学歴の成績(見込)証明書 ※ 大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り、最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。 外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○	
	⑧卒業論文、またはゼミなど学生時代の学習内容の要旨	A4横書き1,200字程度で、PC、手書きのどちらで作成しても結構です。社会人の方で、社会に出てからの仕事の実績や研究の業績がある場合は、その要旨でも構いません。 なお、大学卒業(見込み)でない方や、大学で卒業論文を書いていない方は、学会発表や報告書の要約を、なければ心理学関連の書籍を読み修士論文を意識しながらまとめてください。 ※詳細はP10～11「出願についてのQ & A」を参照してください。		
	⑨在職期間証明書(様式13)	3年以上の勤務経験を有することを勤務先が証明したもの(勤務先所定の様式、もしくは様式13)、または3年分の源泉徴収票(コピー可)*を提出してください。複数の勤務先での勤務経験が通算して3年以上となる場合は、勤務期間の合計が3年以上になるために必要な全勤務先による在職期間の証明書、またはその期間分の源泉徴収票(コピー可)*を提出してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。	○	
該当者のみ提出	⑩住民票 <外国籍の方のみ提出>	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限り(コピー不可)。	○	
	⑪日本語学校の修了証明書または出席状況証明書 <日本語学校を卒業した方、在籍している方のみ提出>	日本語学校に在籍している方は出席状況証明書を、既に卒業している方は修了証明書を提出してください。	○	
	⑫『日本語能力試験』の証明書 <在留外国人の方のみ提出>	「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」(コピー不可)を提出してください。ただし、N1合格に限ります。	○	
	⑬長期履修生申請書(様式12) <長期履修希望者のみ提出>	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。		
	⑭在職証明書または在職が確認できる書類 <長期履修希望者のみ提出>	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は提出してください。ただし、⑨によって現在の職業も証明できる方は提出不要です。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。		
	⑮心理学検定の合格証のコピー <小論文試験免除希望者のみ提出>	日本心理学諸学会連合認定心理学検定1級または特1級の合格証のコピーを提出してください。		
⑯日本学生支援機構 授業料後払い制度申請に係る誓約書(様式14) <制度利用希望者のみ提出>	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。			

*源泉徴収票(コピー可)を提出する場合、「年度」「支払いを受ける者」「支払者」「中途就・退職」以外の項目は、情報が見えないようにしていただいても結構です。

(3) AO 入試

出願にあたって

心理学研究科現代心理学専攻 AO 入試は、3 日程のうちいずれか 1 日程しか受験できません。

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P 10 ~ 11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の 1 ~ 9 のいずれかに該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。

〔※〕本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・心理学の知識、心理学論文の理解などを問う個人面接による総合判定 (注)最低2回、最高3回の面接を行います。 また、選考途中に課題を課す場合があります。 [一次選考]個人面接(45分) [二次選考]個人面接(60分)* *一次選考時に二次選考での課題を発表します。
試験時間	個別に連絡します。

3. 出願書類 …… ①～⑧は全志願者が必ず提出してください。⑨～⑭は、該当者のみ提出してください。
 …… 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注)結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関する証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全 志 願 者 提 出	所 定 用 紙 に 記 入 し て く だ さ い	①- 1 志願票		
		①- 2 在留外国人の方用志願票		
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式 1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式 3)	所定用紙に記入またはPC を使用してA4サイズ・2 枚以内で作成してください。 PC で作成する場合、所定様式のWord 版を使用してください。	
		⑤志望理由書(様式 5)	所定用紙に記入またはPC を使用して400字以内で作成してください。 PC で作成する場合、所定様式のWord 版を使用してください。	
該 当 者 の み 提 出	⑥最終学歴の卒業(見込)証明書または 学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。	○	
		⑦最終学歴の成績(見込)証明書	見込証明書は出願前3 か月以内に発行されたものに限りです。 最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。	○
		※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	外国の学校出身者は、P 7 ～ 8 を必ず確認してください。	
⑧卒業論文、またはゼミなど学生時代の学習内容の要旨	A 4 横書き1,200字程度で、PC、手書きのどちらで作成しても結構です。 社会人の方で、社会に出てからの仕事の実績や研究の業績がある場合は、その要旨でも構いません。 なお、大学卒業(見込み)でない方や、大学で卒業論文を書いていない方は、学会発表や報告書の要約を、なければ心理学関連の書籍を読み修士論文を意識しながらまとめてください。 ※詳細は P10～11「出願についての Q&A」を参照してください。			
該 当 者 の み 提 出	⑨住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限りです(コピー不可)。	○	
	⑩日本語学校の修了証明書または出席状況証明書 ＜日本語学校を卒業した方、在籍している方のみ提出＞	日本語学校に在籍している方は出席状況証明書を、既に卒業している方は修了証明書を提出してください。	○	
	⑪『日本語能力試験』の証明書 ＜在留外国人の方のみ提出＞	「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書(コピー不可)を提出してください。ただし、N 1 合格に限ります。」	○	
	⑫長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P 9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。		
	⑬在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は、勤務先指定の様式、もしくは様式13を提出してください。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。		
⑭日本学生支援機構 授業料後払い制度 申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。			

(1) 一般入試

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P 10 ~ 11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の 1 ~ 9 のいずれかに該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。

〔※〕本学では高等教育自学考試は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	【一次】書類審査・筆記試験(心理学専門科目(60分)・英語(60分))		
	【二次】個人面接		
試験時間	一次選考	10:00~11:00	心理学専門科目
		11:30~12:30	英語
		15:00*	一次選考結果発表
	二次選考	15:30~*	個人面接(一次選考合格者のみ)

* 一次選考結果発表および個人面接の開始時刻は、当日の状況により変更になることがあります。

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類

- ①～⑨は全志願者が必ず提出してください。⑩～⑭は、該当者のみ提出してください。
 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注)結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全志願者提出	所定用紙に記入してください	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。 外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①-1を提出してください。	
		①-2 在留外国人の方用志願票		
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式3)	所定用紙に記入またはPCを使用してA4サイズ・2枚以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。 ※参考文献を含めて2枚以内です。	
	⑤志望理由書(様式5)	必ず所定用紙に自筆で記入してください(PC作成不可)。		
全志願者提出	⑥最終学歴の卒業(見込)証明書または学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。	○	
	⑦最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限りです。 最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。 外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○	
	⑧卒業論文、またはゼミなど学生時代の学習内容の要旨	A4横書き1,200字程度で、PC、手書きのどちらで作成しても結構です。 心理学分野以外の学部を卒業した方(見込みを含む)も、学部卒業時の卒業論文の要旨をまとめてください。 大学で卒業論文を書いていない方はゼミなどで学んだことを、また臨床心理学に関する業績や臨床経験などがある方はそのことをまとめてください。 その他、社会人の方で社会に出てからの仕事の実績や研究がある方は、その要旨でも構いません。 ※詳細はP10～11「出願についてのQ&A」を参照してください。		
全志願者提出	⑨資格取得希望調査票(様式6)	所定用紙に記入してください。		
該当者のみ提出	⑩住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限り(コピー不可)。	○	
	⑪『日本語能力試験』の証明書 ＜在留外国人の方のみ提出＞	「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」(コピー不可)を提出してください。ただし、N1合格に限りです。	○	
	⑫長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。		
	⑬在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は、勤務先所定の様式、もしくは様式13を提出してください。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。		
全志願者提出	⑭日本学生支援機構 授業料後払い制度申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。		

(1) 一般入試

出願にあたって

希望する分野や研究計画について、オープンキャンパスや研究室訪問等での事前相談を推奨しています。
 オープンキャンパスの詳細や研究室訪問については本学 Web サイトを確認してください。
 <問い合わせ先> 目白大学入学センター Mail : colkoho@mejiro.ac.jp

1. 出願資格

出願資格 5 または 6 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P10~11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の 1 ~ 7 のいずれかに該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学において修士の学位または専門職学位を授与された者、もしくは2026年3月31日までに授与される見込みの者。
2. 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、もしくは2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、もしくは2026年3月31日までに授与される見込みの者。
4. 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学(大学院相当)日本校)を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、または2026年3月31日までに修了見込みの者(施行規則第156条第3号)。
5. 文部科学大臣が指定した者(平成元年文部省告示第118号および平成13年文部科学省告示第55号)。
6. 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに24歳に達する者。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・筆記試験(英語<120分>)・個人面接(30分)による総合判定	
	(注) 筆記試験では、英語辞書 1 冊の使用を認めます。 ただし、心理学用語の解説が含まれるもの・書き込みのあるものは使用不可。 電子辞書の持ち込みも認めません。	
試験時間	10:00~12:00	筆記試験(英語)
	13:00~	個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類

- ①～⑧は全志願者が必ず提出してください。⑨～⑫は、該当者のみ提出してください。
 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注)結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関する証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全志願者提出	所定用紙に記入してください	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。 外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①-1を提出してください。	
		①-2 在留外国人の方用志願票		
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式3)	所定用紙に記入またはPCを使用してA4サイズ・2枚以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用すること。	
		⑤志望理由書(様式5)	所定用紙に記入またはPCを使用して400字以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
該当者のみ提出	⑥ 最終学歴の卒業(見込)証明書または学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。 見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り、最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。	○	
	⑦ 最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○	
	⑧ 修士論文の写しおよびその概要	修士論文の写しを2部、およびその概要2部を提出してください。修士論文の概要の形式は自由(ただし、目的、方法、結果、考察を含むこと)。 修士論文をまとめて公刊したものがあればその抜き刷りあるいはコピーを添付してください。 修士課程修了見込みで出願する方は、修士論文として作成した論文の写しとその概要を提出してください。 修士論文のない方は、事前に入学センターへお問い合わせください。		
該当者のみ提出	⑨ 住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限り(コピー不可)。	○	
	⑩ 長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。		
	⑪ 在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は、勤務先指定の様式、もしくは様式13を提出してください。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず「在職中」と記してください。		
	⑫ 日本学生支援機構 授業料後払い制度申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。		

(1) 一般入試

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P 10 ~ 11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の 1 ~ 9 のいずれかに該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。

〔※〕本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・小論文〈60分〉・個人面接による総合判定	
試験時間	10:30~11:30	小論文
	13:00~	個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類 …… ①～⑦は全志願者が必ず提出してください。⑧～⑬は、該当者のみ提出してください。
 …… 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注) 結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全 志 願 者 提 出	所 定 用 紙 に 記 入 し て く だ さ い	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。 外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①-1を提出してください。	
		①-2 在留外国人の方用志願票		
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式2)	経営学研究科受験者用の様式2を必ず使用してください。 様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式3)	所定用紙に記入またはPCを使用して2000字程度で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
		⑤志望理由書(様式5)	所定用紙に記入またはPCを使用して400字以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
全 志 願 者 提 出	所 定 用 紙 に 記 入 し て く だ さ い	⑥ 最終学歴の卒業(見込)証明書または学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。 見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り、最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。 外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○
		⑦ 最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。		○
該 当 者 の み 提 出	所 定 用 紙 に 記 入 し て く だ さ い	⑧ 住民票 <外国籍の方のみ提出>	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限ります(コピー不可)。	○
		⑨ 日本語学校の修了証明書または出席状況証明書 <日本語学校を卒業した方、在籍している方のみ提出>	日本語学校に在籍している方は出席状況証明書を、既に卒業している方は修了証明書を提出してください。	○
		⑩『日本語能力試験』の証明書 <在留外国人の方のみ任意提出>	「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」(コピー不可)を提出してください。	○
		⑪ 長期履修生申請書(様式12) <長期履修希望者のみ提出>	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。	
		⑫ 在職証明書または在職が確認できる書類 <長期履修希望者のみ提出>	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は、勤務先指定の様式、もしくは様式13を提出してください。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。	
		⑬ 日本学生支援機構 授業料後払い制度申請に係る誓約書(様式14) <制度利用希望者のみ提出>	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。	

(2) 社会人特別入試

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P10~11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の 1 ~ 9 のいずれかに該当し、かつ、10に該当する者。〔※1〕

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※2〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。
10. 3年以上の社会人経験(連続していなくてもよい)を有する者。〔※3〕

〔※1〕在留外国人の方で在留資格が「留学」の場合は、社会人特別入試を受験できません。

〔※2〕本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

〔※3〕出願時点で在職している必要はありません。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・個人面接による総合判定	
試験時間	13:00～	個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類 …… ①～⑧は全志願者が必ず提出してください。⑨～⑭は、該当者のみ提出してください。
 …… 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注)結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時
全 志 願 者 提 出	所 定 用 紙 に 記 入 し て く だ さ い	①-1 志願票	○
		①-2 在留外国人の方用志願票	
		②志願者カード	○
		③経歴申告書(様式2)	
		④研究計画書(様式3)	
		⑤志望理由書(様式5)	
⑥ 最終学歴の卒業(見込)証明書または 学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。	○	
⑦最終学歴の成績(見込)証明書	見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り、最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。	○	
※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。		
⑧ 在職期間証明書(様式13)	3年以上の勤務経験を有することを勤務先が証明したもの(勤務先所定の様式、もしくは様式13)、または3年分の源泉徴収票(コピー可)*を提出してください。複数の勤務先での勤務経験が通算して3年以上となる場合は、勤務期間の合計が3年以上になるために必要な全勤務先による在職期間の証明書、またはその期間分の源泉徴収票(コピー可)*を提出してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず「在職中」と記してください。	○	
該 当 者 の み 提 出	⑨ 住民票 <外国籍の方のみ提出>	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限ります(コピー不可)。	○
	⑩ 日本語学校の修了証明書または出席状況証明書 <日本語学校を卒業した方、在籍している方のみ提出>	日本語学校に在籍している方は出席状況証明書を、既に卒業している方は修了証明書を提出してください。	○
	⑪ 『日本語能力試験』の証明書 <在留外国人の方のみ任意提出>	「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」(コピー不可)を提出してください。	○
	⑫ 長期履修生申請書(様式12) <長期履修希望者のみ提出>	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。	○
	⑬ 在職証明書または在職が確認できる書類 <長期履修希望者のみ提出>	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は提出してください。 ただし、⑧によって現在の職業も証明できる方は提出不要です。 在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。	
⑭ 日本学生支援機構 授業料後払い制度 申請に係る誓約書(様式14) <制度利用希望者のみ提出>	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。	○	

*源泉徴収票(コピー可)を提出する場合、「年度」「支払いを受ける者」「支払者」「中途就・退職」以外の項目は、情報が見えないようにしていただいても結構です。

(1) 一般入試

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P10~11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の 1 ~ 9 のいずれかに該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。

〔※〕本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	以下による総合判定。 ・書類審査 ・筆記試験…社会福祉学または保育学に関する専門科目の基礎知識を出題。提出した自身の研究計画に関連した一方の分野を選択。〈60分〉 ・小論文…社会福祉学または保育学の各分野に関連したテーマを出題。提出した自身の研究計画に関連した一方の分野を選択。〈60分〉 ・個人面接	
試験時間	10:00~11:00	筆記試験
	11:10~12:10	小論文
	13:30~	個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類 …… ①～⑦は全志願者が必ず提出してください。⑧～⑫は、該当者のみ提出してください。
 …… 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注)結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全志願者提出	所定用紙に記入してください	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。 外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①-1を提出してください。	
		①-2 在留外国人の方用志願票		
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式3)	所定用紙に記入またはPCを使用してA4サイズ・2枚以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
		⑤志望理由書(様式5)	所定用紙に記入またはPCを使用して400字以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
	⑥ 最終学歴の卒業(見込)証明書または学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。 見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り、最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。	○	
	⑦ 最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○	
該当者のみ提出	⑧住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限り、(コピー不可)。	○	
	⑨ 日本語能力に関する証明書 ＜在留外国人の方のみ提出＞	『日本留学試験』の「日本語」の成績通知書あるいは『日本語能力試験』の「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明証」(コピー不可)を提出してください。ただし、試験結果が「合格」のものに限り、(コピー不可)。	○	
	⑩ 長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。		
	⑪ 在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は、勤務先指定の様式、もしくは様式13を提出してください。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず「在職中」と記してください。		
	⑫ 日本学生支援機構 授業料後払い制度申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。		

(2) 社会人特別入試

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P 10 ~ 11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の 1 ~ 9 のいずれかに該当し、かつ、10 ~ 12 のいずれかに該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※1〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。
10. 社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、保育士のいずれかの有資格者、または教員免許の所持者として、通算1年以上勤務している者。〔※2〕
11. 福祉や保育、あるいは医療や教育等の職場において、通算3年以上の実践経験を有し、福祉とその関連領域の課題に強い関心を持っている者。〔※2〕
12. 一般企業に通算3年以上の勤務経験を有し、福祉とその関連領域の課題に強い関心を持っている者。〔※2〕

〔※1〕 本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

〔※2〕 出願時点で在職している必要はありません。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	以下による総合判定。 ・書類審査 ・小論文…社会福祉学または保育学の各分野に関連したテーマを出題。 提出した自身の研究計画に関連した一方の分野を選択。(60分) ・個人面接(問題意識と研究計画の説明含む)	
試験時間	11:10~12:10	小論文
	13:30~	個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類 ①～⑧は全志願者が必ず提出してください。⑨～⑭は、該当者のみ提出してください。
 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注)結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関する証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時
全 志 願 者 提 出	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。	
	①-2 在留外国人の方用志願票	外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①-1を提出してください。	
	②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
	③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
	④研究計画書(様式3)	所定用紙に記入またはPCを使用してA4サイズ・2枚以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
	⑤志望理由書(様式5)	所定用紙に記入またはPCを使用して400字以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
	⑥最終学歴の卒業(見込)証明書または学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。	○
	⑦最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り、最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。 外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○
⑧ 在職期間証明書(様式13)	出願資格10～12で定める所定年数以上の勤務経験を有することを勤務先が証明するもの(勤務先所定の様式、もしくは様式13)を提出してください。 複数の勤務先での勤務経験を通算して所定年数以上となる場合は、勤務期間の合計が所定年数になるために必要な全勤務先による在職期間の証明書を提出してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。 ※出願資格12で出願する場合は、3年分の源泉徴収票(コピー可)*でも可。	○	
該 当 者 の み 提 出	⑨住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限ります(コピー不可)。	○
	⑩社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、保育士の資格登録証または教員免許状写し(いずれか1つ) ＜出願資格10で出願する方のみ提出＞	A4に縮小コピーしたものを提出してください。	○
	⑪ 長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。	
	⑫ 在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は提出してください。 ただし、⑧によって現在の職業も証明できる方は提出不要です。 在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。	
	⑬受験了承書 ＜在職のまま入学を希望する方のみ提出＞	勤務先所属長が入学することを了承した旨を記載した書類(様式は任意)を提出してください。	
⑭ 日本学生支援機構 授業料後払い制度申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。		

*源泉徴収票(コピー可)を提出する場合、「年度」「支払いを受ける者」「支払者」「中途就・退職」以外の項目は、情報が見えないようにしていただいても結構です。

(3) AO入試

1. 出願資格

出願資格8または9で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査についてはP4～6「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前にP2～3「出願から入学手続までの流れ」、P10～11「出願についてのQ & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P7～8「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の1～9のいずれかに該当し、かつ、10に該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※1〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。
10. 社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、保育士のいずれかの有資格者、または教員免許の所持者として、2026年3月31日までに通算3年以上勤務している者。〔※2〕

〔※1〕 本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

〔※2〕 出願時点で在職している必要はありません。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・プレゼンテーション〈20分〉・個人面接による総合判定 (注) プレゼンテーションは、これまでの職場で経験・実践してきたことや研究計画について行っていただきます。発表方法は各自にお任せします。機材を使用する場合は出願締切日までに入学センターへ連絡してください。	
試験時間	11:00～	プレゼンテーション・個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類 …… ①～⑨は全志願者が必ず提出してください。⑩～⑭は、該当者のみ提出してください。
 …… 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注) 結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全 志 願 者 提 出	所 定 用 紙 に 記 入 し て く だ さ い	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。 外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①-1を提出してください。	
		①-2 在留外国人の方用志願票		
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式3)	所定用紙に記入またはPCを使用してA4サイズ・2枚以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
	⑤志望理由書(様式5)	所定用紙に記入またはPCを使用して400字以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。		
該 当 者 の み 提 出	⑥最終学歴の卒業(見込)証明書または学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。 見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り、最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。	○	
	⑦最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍学校の「成績証明書」も提出してください。	外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○	
	⑧社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、保育士の資格登録証または教員免許状写し(いずれか1つ)	A4に縮小コピーしたものを提出してください。	○	
	⑨在職期間証明書(様式13)	3年以上の勤務経験を有することを勤務先が証明したものの様式、もしくは様式13を提出してください。 複数の勤務先での勤務経験を通算して3年以上となる場合は、勤務期間の合計が3年以上になるために必要な全勤務先による在職期間の証明書を提出してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず「在職中」と記してください。	○	
	⑩住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限り(コピー不可)。	○	
⑪長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。			
⑫在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は提出してください。 ただし、⑨によって現在の職業も証明できる方は提出不要です。 在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず「在職中」と記してください。			
⑬受験了承書 ＜在職のまま入学を希望する方のみ提出＞	勤務先所属長が入学することを了承した旨を記載した書類(様式は任意)を提出してください。			
⑭日本学生支援機構 授業料後払い制度 申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。			

(1) 一般入試

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P 10 ~ 11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の 1 ~ 9 のいずれかに該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。

〔※〕本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・小論文(日本語で解答(60分))・個人面接による総合判定*	
試験時間	10:00~11:00	小論文
	11:10~	個人面接

*第二志望の専攻を併願する場合は、第一志望の専攻の担当教員による個人面接のほか、第二志望の専攻の担当教員による個人面接も行います。

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類 …… ①～⑦は全志願者が必ず提出してください。⑧～⑫は、該当者のみ提出してください。
 …… 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注) 結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全志願者提出	所定用紙に記入してください	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。 外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①-1を提出してください。	
		①-2 在留外国人の方用志願票		
		② 志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③ 経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④ 研究計画書(様式2)	所定用紙に記入またはPCを使用してA4サイズ・2枚以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
		⑤ 志望理由書(様式4)	所定用紙に記入またはPCを使用して400字以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
	⑥ 最終学歴の卒業(見込)証明書または学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。	○	
	⑦ 最終学歴の成績(見込)証明書	見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り、最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。	○	
	※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○	
該当者のみ提出	⑧ 住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限り(コピー不可)。	○	
	⑨ 『日本語能力試験』の証明書 ＜在留外国人の方で、日本語・日本語教育専攻に出願する方のみ提出＞	日本語・日本語教育専攻の志願者は、「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」(コピー不可)を提出してください。	○	
	⑩ 長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。		
	⑪ 在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は、勤務先指定の様式、もしくは様式13を提出してください。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。		
	⑫ 日本学生支援機構 授業料後払い制度申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。		

(2) 社会人特別入試

出願にあたって

社会人特別入試に出願する場合は、出願資格にかかわらず入学資格審査を受ける必要があります。
個別の入学資格審査についてはP4～6「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

1. 出願資格

出願前にP2～3「出願から入学手続までの流れ」、P10～11「出願についてのQ & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P7～8「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の1～9のいずれかに該当し、かつ、10に該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※1〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。
10. 言語文化に関する分野で、3年以上の職業経験を有する者〔※2〕、または言語文化に関連する分野で、大学等を卒業後、3年以上継続的に研究を行っている者。〔※3〕

〔※1〕本学では高等教育自学考試は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

〔※2〕出願時点で在職している必要はありません。

〔※3〕「言語文化に関連する分野」とは、例えば、「日本語研究」「日本語教師養成講習」「韓国語会話」

「中国語会話」「アジア文化研究」などを指します。

2. 選考方法・ 試験時間

選考方法	書類審査・個人面接による総合判定*	
試験時間	10:00～	個人面接

*第二志望の専攻を併願する場合は、第一志望の専攻の担当教員による個人面接のほか、第二志望の専攻の担当教員による個人面接も行います。

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類 …… ①～⑧は全志願者が必ず提出してください。⑨～⑬は、該当者のみ提出してください。
 …… 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注) 結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時		
全 志 願 者 提 出	所 定 用 紙 に 記 入 し て く だ さ い	①- 1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。 外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①- 1 を提出してください。		
		①- 2 在留外国人の方用志願票			
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。		
		③経歴申告書(様式 1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。		○
		④研究計画書(様式 3)	所定用紙に記入またはPC を使用してA4サイズ・2 枚以内で作成してください。 PC で作成する場合、所定様式のWord 版を使用してください。		
	⑤志望理由書(様式 5)	所定用紙に記入またはPC を使用して400字以内で作成してください。 PC で作成する場合、所定様式のWord 版を使用してください。			
該 当 者 の み 提 出	⑥ 最終学歴の卒業(見込)証明書または 学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。 見込証明書は出願前 3 か月以内に発行されたものに限りです。 最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。 外国の学校出身者は、P 7 ～ 8 を必ず確認してください。	○		
	⑦ 最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。		○		
	⑧ 在職期間証明書(様式13)	言語文化に関連する分野で、3年以上の勤務経験を有することを勤務先が証明したもの(勤務先所定の様式、もしくは様式13)を提出してください。 複数の勤務先での勤務経験を通算して3年以上となる場合は、勤務期間の合計が3年以上になるために必要な全勤務先による在職期間の証明書を提出してください。 または言語文化に関連する分野で、大学等を卒業後、3年以上継続的に研究を行っていることを証明する書類(修了証等)を提出してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。	○		
該 当 者 の み 提 出	⑨住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限ります(コピー不可)。	○		
	⑩『日本語能力試験』の証明書 ＜在留外国人の方で、日本語・日本語教育専攻に出願する方のみ提出＞	日本語・日本語教育の志願者は、「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」(コピー不可)を提出してください。	○		
	⑪長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P 9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。			
	⑫在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は提出してください。 ただし、⑧によって現在の職業も証明できる方は提出不要です。 在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。			
⑬日本学生支援機構 授業料後払い制度 申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。				

(3) AO入試

出願にあたって

AO入試は中国・韓国言語文化専攻のみ実施します。

1. 出願資格

出願資格3で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査についてはP4～6「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前にP2～3「出願から入学手続までの流れ」、P10～11「出願についてのQ & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P7～8「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

以下の1～3のいずれかに該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
3. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	以下による総合判定。 ・書類審査 ・研究計画に関するプレゼンテーション ・個人面接(その場で文章(中国語文・韓国語文・日本語文のいずれか)を読んで、内容について質疑応答(10分)する課題を含む) (注) プレゼンテーションにおいて機材を使用する場合は、出願締切日までに入学センターへ連絡してください。
試験時間	10:00～ プレゼンテーション・個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類 …… ①～⑦は全志願者が必ず提出してください。⑧～⑫は、該当者のみ提出してください。
 …… 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注) 結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全志願者提出	所定用紙に記入してください	①- 1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。	
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式3)	所定用紙に記入またはPCを使用してA4サイズ・2枚以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
		⑤志望理由書(様式5)	所定用紙に記入またはPCを使用して400字以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
	⑥最終学歴の卒業(見込)証明書または 学位授与(見込)証明書	見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り ます。 最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。	○	
	⑦最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。		○	
該当者のみ提出	⑧住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、 マイナンバーが記載されていない原本に限ります(コピー不可)。	○	
	⑨推薦状 ＜任意提出＞	卒業学部における指導教員、または所属機関(勤務先等)の上位管理者が記入したもの(いずれも様式は任意)があれば、提出してください。 なお、自己推薦は認めません。	○	
	⑩長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。		
	⑪在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は、勤務先指定の様式、もしくは様式13を提出してください。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず「在職中」と記してください。		
	⑫日本学生支援機構 授業料後払い制度申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。		

(1) 一般入試

出願にあたって

希望する分野や研究計画について、事前に看護学研究科に相談してください。

〈お問い合わせ先〉 看護学研究科 Mail : nursing@mejiro.ac.jp

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P 10 ~ 11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

日本の保健師、助産師、看護師のいずれかの資格を有する者、または2026年3月31日までに資格取得見込みの者で、以下の 1 ~ 9 のいずれかに該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。

〔※〕本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・筆記試験(専門科目〈60分〉)・小論文(60分)・個人面接(30分)による総合判定	
試験時間	10:00~11:00	筆記試験(専門科目)
	11:15~12:15	小論文
	13:00~	個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類 …… ①～⑧は全志願者が必ず提出してください。⑨～⑫は、該当者のみ提出してください。
 …… 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注) 結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全志願者提出	所定用紙に記入してください	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。 外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①-1を提出してください。	
		①-2 在留外国人の方用志願票		
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式3)	所定用紙に記入またはPCを使用してA4サイズ・2枚以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
		⑤志望理由書(様式5)	所定用紙に記入またはPCを使用して400字以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
	⑥最終学歴の卒業(見込)証明書または学位授与(見込)証明書	看護専門学校にて看護師国家試験受験資格を得た者は看護専門学校の「成績証明書」も提出して下さい。 日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。	○	
	⑦最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限りです。 最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。 外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○	
	⑧保健師、助産師、看護師の免許状写真(いずれか1つ)	A4に縮小コピーしたものを提出してください。	○	
該当者のみ提出	⑨住民票 <外国籍の方のみ提出>	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限ります(コピー不可)。	○	
	⑩長期履修生申請書(様式12) <長期履修希望者のみ提出>	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。		
	⑪在職証明書または在職が確認できる書類 <長期履修希望者のみ提出>	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は、勤務先指定の様式、もしくは様式13を提出してください。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。		
	⑫日本学生支援機構 授業料後払い制度申請に係る誓約書(様式14) <制度利用希望者のみ提出>	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。		

(2) 社会人特別入試

出願にあたって

希望する分野や研究計画について、事前に看護学研究科に相談してください。

<問い合わせ先> 看護学研究科 Mail: nursing@mejiro.ac.jp

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P 10 ~ 11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

日本の保健師、助産師、看護師のいずれかの資格を有する者で、以下の 1 ~ 9 いずれかに該当し、かつ、10 に該当する者。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※1〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。
10. 出願時点で日本の保健師、助産師、看護師として、3年以上の勤務歴を有する者。〔※2〕

〔※1〕本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

〔※2〕出願時点で在職している必要はありません。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・筆記試験(専門科目(60分))・小論文(60分)・個人面接(30分)による総合判定	
試験時間	10:00~11:00	筆記試験(専門科目)
	11:15~12:15	小論文
	13:00~	個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類 …… ①～⑨は全志願者が必ず提出してください。⑩～⑬は、該当者のみ提出してください。
 …… 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注) 結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時
全 志 願 者 提 出	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。	
	①-2 在留外国人の方用志願票	外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①-1を提出してください。	
	②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
	③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
	④研究計画書(様式3)	所定用紙に記入またはPCを使用してA4サイズ・2枚以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
	⑤志望理由書(様式5)	所定用紙に記入またはPCを使用して400字以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
⑥最終学歴の卒業(見込)証明書または 学位授与(見込)証明書	看護専門学校にて看護師国家試験受験資格を得た者は看護専門学校の「成績証明書」も提出して下さい。 日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。	○	
⑦最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限りです。 最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。 外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○	
⑧保健師、助産師、看護師の免許状写し (いずれか1つ)	A4に縮小コピーしたものを提出してください。	○	
⑨在職期間証明書(様式13)	3年以上の勤務経験を有することを勤務先が証明したもの(勤務先所定の様式、もしくは様式13)を提出してください。 複数の勤務先での勤務経験を通算して3年以上となる場合は、勤務期間の合計が3年以上になるために必要な全勤務先による在職期間の証明書を提出してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。	○	
該 当 者 の み 提 出	⑩住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限ります(コピー不可)。	○
	⑪長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。	
	⑫在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は提出してください。 ただし、⑨によって現在の職業も証明できる方は提出不要です。 在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。	
	⑬日本学生支援機構 授業料後払い制度 申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。	

(1) 一般入試

出願にあたって

希望する研究領域や研究計画について、事前にリハビリテーション学研究科に相談してください。

<問い合わせ先> リハビリテーション学研究科 Mail: rehabilitation@mejiro.ac.jp

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続までの流れ」、P10~11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

理学療法、作業療法、言語聴覚療法の各リハビリテーション分野のうち、希望する分野に対応する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のいずれかの国家資格を有する者、または2026年3月31日までに資格取得見込みの者で、1 ~ 9 のいずれかに該当する者。

なお、希望する分野に対応する日本国外の資格は、日本の国家資格と同等とみなす。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を充たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。

〔※〕本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・研究計画に関するプレゼンテーション(15分)・個人面接(15分)による総合判定 以下の①または②を準備してください。 ① A 4 用紙 2 ページ以内の要旨を作成し、3 部持参してください。 ② モニターを使ってプレゼンテーションをする場合は、PC と HDMI ケーブル、スライド画面を A 4 用紙に 1 枚あたり 4 コマでプリントアウトしたものを 3 部持参してください。
試験時間	9:00 ~ プレゼンテーション・個人面接

■試験時間に変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類

- ①～⑧は全志願者が必ず提出してください。⑨～⑬は、該当者のみ提出してください。
 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注) 結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全 志 願 者 提 出	所 定 用 紙 に 記 入 し て く だ さ い	①-1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。 外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①-1を提出してください。	
		①-2 在留外国人の方用志願票		
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式4)	所定用紙に記入またはPCを使用してA4サイズ・2枚以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
		⑤志望理由書(様式5)	所定用紙に記入またはPCを使用して400字以内で作成してください。 PCで作成する場合、所定様式のWord版を使用してください。	
	⑥ 最終学歴の卒業(見込)証明書または 学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。 見込証明書は出願前3か月以内に発行されたものに限り、 最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。 外国の学校出身者は、P7～8を必ず確認してください。	○	
	⑦最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。		○	
	⑧ 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の 免許証写し(いずれか1つ)		○	
該 当 者 の み 提 出	⑨ 住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限り(コピー不可)。	○	
	⑩ 『日本語能力試験』の証明書 ＜在留外国人の方のみ提出＞	「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」(コピー不可)を提出してください。 ただし、N2以上の合格に限り。	○	
	⑪ 長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P9「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。		
	⑫ 在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は勤務先指定の様式、もしくは様式13を提出してください。在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず「在職中」と記してください。		
	⑬ 日本学生支援機構 授業料後払い制度 申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。		

(2) 社会人特別入試

出願にあたって

希望する研究領域や研究計画について、事前にリハビリテーション学研究科に相談してください。

<問い合わせ先> リハビリテーション学研究科 Mail: rehabilitation@mejiro.ac.jp

1. 出願資格

出願資格 8 または 9 で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査を受けてください。

個別の入学資格審査については P 4 ~ 6 「入学資格審査について」に詳細を記載していますので、確認してください。

出願前に P 2 ~ 3 「出願から入学手続きまでの流れ」、P 10 ~ 11 「出願についての Q & A」を全員必ず確認してください。在留外国人の方は、P 7 ~ 8 「在留外国人の方・外国の学校出身の方へ」も必ず確認してください。

理学療法、作業療法、言語聴覚療法の各リハビリテーション分野のうち、希望する分野に対応する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のいずれかの国家資格を有する者で、1 ~ 9 のいずれかに該当し、かつ、10 に該当する者。

なお、希望する分野に対応する日本国外の資格は、日本の国家資格と同等とみなす。

※出願時に日本国内に居住している者に限ります。

1. 国内の大学を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2026年3月31日までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。〔※1〕
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
8. 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達している者。
10. 出願時点でリハビリテーション職として、3年以上の勤務歴を有する者。〔※2〕

〔※1〕本学では高等教育自学試験は16年の課程に含めません。入学資格審査で認定を受けてください。

〔※2〕出願時点で在職している必要はありません。

2. 選考方法・試験時間

選考方法	書類審査・研究計画に関するプレゼンテーション(15分)・個人面接(15分)による総合判定 以下の①または②を準備してください。 ①A4用紙2ページ以内の要旨を作成し、3部持参してください。 ②モニターを使ってプレゼンテーションをする場合は、PCとHDMIケーブル、スライド画面をA4用紙に1枚あたり4コマでプリントアウトしたものを3部持参してください。	
試験時間	9:00~	プレゼンテーション・個人面接

■試験時間は変更になる場合があります。詳細は受験票で確認してください。

3. 出願書類 …… ①～⑨は全志願者が必ず提出してください。⑩～⑭は、該当者のみ提出してください。
 …… 所定用紙がある書類は、本学 Web サイトよりダウンロードして使用してください。

注) 結婚等の事情により、各種出願書類間で姓名が異なる場合は、戸籍抄本等の姓名変更に関わる証明書を添付してください。

出願書類		備考	入学資格 審査願提出時	
全 志 願 者 提 出	所 定 用 紙 に 記 入 し て く だ さ い	①- 1 志願票	P14～15の記入方法を必ず参照してください。 外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者、もしくは入学資格審査においてこれと同等とみなされた者は、①-2を提出してください。 ※在留資格「永住者」は①- 1 を提出してください。	
		①- 2 在留外国人の方用志願票		
		②志願者カード	志願票と同一の写真を貼付した上で銀行の収納印を受けるか、コンビニエンスストアの検定料収納証明書を貼付するかしてください。 目白大学・目白大学短期大学部出身者も提出が必要です。	
		③経歴申告書(様式 1)	様式内の注意書きをよく読み記入してください。	○
		④研究計画書(様式 4)	所定用紙に記入またはPC を使用してA4サイズ・2 枚以内で作成してください。 PC で作成する場合、所定様式のWord 版を使用してください。	
	⑤志望理由書(様式 5)	所定用紙に記入またはPC を使用して400字以内で作成してください。 PC で作成する場合、所定様式のWord 版を使用してください。		
全 志 願 者 提 出	⑥ 最終学歴の卒業(見込)証明書または 学位授与(見込)証明書	日本国外の大学・大学院を卒業または修了した方で卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。	○	
	⑦最終学歴の成績(見込)証明書 ※大学に編入学をした方は、編入前の在籍校の「成績証明書」も提出してください。	見込証明書は出願前 3 か月以内に発行されたものに限り、最終学歴の各種証明書については、P10～11を確認してください。 外国の学校出身者は、P 7 ～ 8 を必ず確認してください。	○	
	⑧ 在職期間証明書(様式13)	3 年以上の勤務経験を有することを勤務先が証明したもの(勤務先所定の様式、もしくは様式13)を提出してください。 複数の勤務先での勤務経験を通算して3 年以上となる場合は、勤務期間の合計が3 年以上になるために必要な全勤務先による在職期間の証明書を提出してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。	○	
該 当 者 の み 提 出	⑨ 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の 免許証写し(いずれか 1 つ)	A 4 に縮小コピーしたものを提出してください。 ただし、日本語または英語以外の言語で表記されている場合は、日本語または英語による翻訳文を付けてください。翻訳文については、大使館などの公的機関で認証を受けてから提出してください。	○	
	⑩ 住民票 ＜外国籍の方のみ提出＞	現住所・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載され、マイナンバーが記載されていない原本に限り(コピー不可)。	○	
	⑪『日本語能力試験』の証明書 ＜在留外国人の方のみ提出＞	「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」(コピー不可)を提出してください。 ただし、N 2 以上の合格に限り。	○	
	⑫長期履修生申請書(様式12) ＜長期履修希望者のみ提出＞	長期履修制度の利用を希望する方は、P 9 「長期履修制度について」を確認の上で申請してください。		
	⑬ 在職証明書または在職が確認できる書類 ＜長期履修希望者のみ提出＞	「職業を有し、就業している」ことを理由に長期履修制度の利用を申請する方は提出してください。 ただし、⑧によって現在の職業も証明できる方は提出不要です。 在職証明書以外の書類(健康保険証等のコピー)を提出する場合は、一度入学センターまで連絡してください。 ※在職中の方は期間の終わりは記入せず、「在職中」と記してください。		
⑭ 日本学生支援機構 授業料後払い制度 申請に係る誓約書(様式14) ＜制度利用希望者のみ提出＞	P12～13「国による大学院修士段階における『授業料後払い制度』の利用を希望する方へ」を確認の上で提出してください。			

目白大学大学院 (新宿キャンパス) 交通案内図

都内主要駅からキャンパスまでのアクセス時間

「新宿」駅から17分

(都営地下鉄大江戸線で9分「中井」駅下車。徒歩8分)

「西武新宿」駅から15分

(西武新宿線で7分、「中井」駅下車。徒歩8分)

「高田馬場」駅から12分

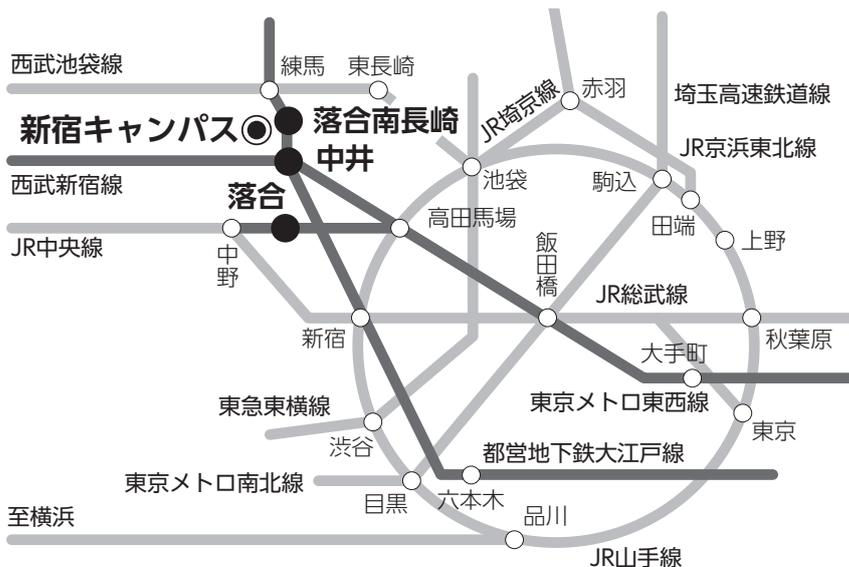
(西武新宿線で4分、「中井」駅下車。徒歩8分)

「六本木」駅から28分

(都営大江戸線で20分、「中井」駅下車。徒歩8分)

「大手町」駅から29分

(東京メトロ東西線で17分、「落合」駅下車。徒歩12分)



最寄り駅からキャンパスまでのアクセス時間

- 西武新宿線・都営地下鉄大江戸線「中井」駅より徒歩8分
- 都営地下鉄大江戸線「落合南長崎」駅より徒歩10分
- 東京メトロ東西線「落合」駅より徒歩12分

お問い合わせ先 (受付時間：土日祝および本学休業期間を除く9:00~17:00)

目白大学入学センター

〒161-8539 東京都新宿区中落合4-31-1 TEL: 03-3952-5115 Mail: colkoho@mejiro.ac.jp

受験番号

経歴申告書

志 望	研究科		専攻
	(看護学研究科・リハビリテーション学研究科のみ記入)		分野
試験種別 (該当に○)	修士課程 ・ 博士後期課程		第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅲ期 現代心理学専攻 AO 入試
	一般入試・社会人特別入試・AO入試		
氏名	姓		性 別 (該当に○)
	名		
	フリガナ	男・女	
	漢 字		
ローマ字			
生年月日	西 暦 年 月 日 (満 歳)		
資 格	名 称		
	登 録 番 号		
	取得年月日	年 月 日	

↑資格欄は生涯福祉研究科(有資格者)・看護学研究科・リハビリテーション学研究科のみ記入

学 歴	
※学部・学科は省略せず、証明書の表記と合わせて記入すること ※志願票①-1を提出する者は、高等学校の学歴から記入し、すべての学歴を記入すること ※志願票①-2を提出する者は、小学校の学歴から記入し、日本語学校の学歴も記入すること ※年はすべて西暦で記入すること	
年 月 入学	
年 月 卒業・卒業見込み	
年 月 入学	
年 月 卒業・卒業見込み	
年 月 入学	
年 月 卒業・卒業見込み	
年 月 入学	
年 月 卒業・卒業見込み	
年 月 入学	
年 月 卒業・卒業見込み	
年 月 入学	
年 月 卒業・卒業見込み	

職 歴		
※アルバイトや専業主婦、家事手伝いなどの期間がある場合は、その旨を「職種・業務内容」欄に記入すること ※年はすべて西暦で記入すること		
勤務先	職種・業務内容	在職期間
		年 月～ 年 月

受験番号

経営学研究科 経営学専攻
経歴申告書

志望領域 (該当に○)	経営管理領域 ・ 会計学領域		
試験種別 (該当に○)	一般入試 ・ 社会人特別入試	試験区分 (該当に○)	第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅲ期
氏名	姓	名	性別 (該当に○)
	フリガナ		
	漢字		男・女
	ローマ字		
生年月日	西 暦 年 月 日 (満 歳)		

学歴	
※学部・学科は省略せず、証明書の表記と合わせて記入すること ※志願票①-1を提出する者は、高等学校の学歴から記入し、すべての学歴を記入すること ※志願票①-2を提出する者は、小学校の学歴から記入し、日本語学校の学歴も記入すること ※年はすべて西暦で記入すること	
年 月 入学	
年 月 卒業・卒業見込み	
年 月 入学	
年 月 卒業・卒業見込み	
年 月 入学	
年 月 卒業・卒業見込み	
年 月 入学	
年 月 卒業・卒業見込み	
年 月 入学	
年 月 卒業・卒業見込み	
職歴	
※アルバイトや専業主婦、家事手伝いなどの期間がある場合は、その旨を「職種・業務内容」欄に記入すること ※年はすべて西暦で記入すること	
勤務先	職種・業務内容
	在職期間
	年 月～ 年 月
資格	
※ <u>会計学領域</u> 希望者のみ記入すること	
税理士試験科目免除制度 (いずれかに○)	会計学免除希望 ・ 税法免除希望 ・ 希望しない
税理士試験合格科目 (該当者のみ記入)	
その他資格(旧商簿記等)	

受験番号

研究計画書

志 望	リハビリテーション学研究科		リハビリテーション学専攻	
	分野			
試験種別 (該当に○)	修士課程		試験区分 (該当に○)	第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅲ期
	一般入試・社会人特別入試			
氏名		姓	名	性別 (該当に○)
	フリガナ			
	漢 字			男・女
	ローマ字			
生年月日	西 暦	年	月	日 (満 歳)
長期履修制度の 利用希望年数		年		

研究テーマ

以下の項目すべてについて記述すること

- 研究目的
- 研究方法
- 研究から期待される(本学で学んで得られる)成果
- 業績/これまでに各種学会や研究会で発表した経歴があれば、各項目ごとにまとめて記述すること
複数ある場合は、代表的なものを3つ以内で記載すること
(1) 著者名 (2) 発表タイトル (3) 学会名・研究会名 (4) 発表年

受験番号	
------	--

資格取得希望調査票

本調査は、①入学後の資格取得に関する希望を聴取すること、②出身大学における、受験資格に必要な科目の履修状況をご自身で確認することを目的としています。試験の合否には一切関係しません。

1. 公認心理師試験の受験を
希望している ・ 希望していない (どちらかに○をつけてください)

2. 臨床心理士試験の受験を
希望している ・ 希望していない (どちらかに○をつけてください)

3. 1で「公認心理師試験の受験を希望している」に○をつけた方へ

大学院の課程を修了し、公認心理師試験を受けるためには、学部在籍中に、「公認心理師法附則第2条第1項第1号から第4号までに規定する公認心理師になるために必要な科目」(いわゆる読み替え科目)の履修が必要です。

科目の読み替えが必要な場合は、出身大学の読み替え科目の指定に基づき、ご自身の単位取得状況(履修済・履修中)を確認してください。

受験番号	
------	--

看護学研究科看護学専攻 臨床経歴申告書 (臨床経歴)

志望分野	分野		
試験種別 (該当に○)	一般入試 ・ 社会人特別入試	試験区分 (該当に○)	第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅲ期
氏名	姓	名	性別 (該当に○)
	フリガナ		
	漢字		男・女
生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)		

↓年はすべて西暦で記入すること

期 間	1. 所属機関 2. 主な職務内容 (400 字程度) をまとめてください。複数ある場合は、それぞれを記述してください。
年 月) 年 月	
年 月) 年 月	

受験番号	
------	--

看護学研究科看護学専攻 臨床経歴申告書（業績）

志望分野	分野		
試験種別 (該当に○)	一般入試 ・ 社会人特別入試	試験区分 (該当に○)	第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅲ期
氏名	姓	名	性別 (該当に○)
	フリガナ		
	漢字		男・女
生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)		

	1. 著者名 2. 発表タイトル 3. 学会名 4. 発表年 5. 発表内容 (200 字程度) をまとめてください。複数ある場合は、代表的なものを 3 つ選択して記述してください。
1	
2	
3	

受験番号	
------	--

**リハビリテーション学研究科 リハビリテーション学専攻
臨床経歴申告書 (臨床経歴)**

志望分野		分野		
試験種別 (該当に○)		一般入試 ・ 社会人特別入試	試験区分 (該当に○)	第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅲ期
氏名		姓	名	性別 (該当に○)
	フリガナ			
	漢字			男・女
生年月日		西 暦	年	月
				日 (満 歳)

↓年はすべて西暦で記入すること

期 間	1. 所属機関 2. 主な職務内容 (400 字程度) をまとめてください。複数ある場合は、それぞれを記述してください。
年 月) 年 月	
年 月) 年 月	

受験番号	
------	--

**リハビリテーション学研究科 リハビリテーション学専攻
臨床経歴申告書（業績）**

志望分野		分野		
試験種別 (該当に○)		一般入試 ・ 社会人特別入試	試験区分 (該当に○)	第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅲ期
氏名		姓	名	性別 (該当に○)
	フリガナ			
	漢字			男・女
生年月日		西 暦	年	月 日 (満 歳)

	1. 著者名 2. 発表タイトル 3. 学会名 4. 発表年 5. 発表内容 (200字程度)をまとめてください。複数ある場合は、代表的なものを3つ選択して記述してください。
1	
2	
3	

受験番号	
------	--

西暦 年 月 日

入学資格審査願

目白大学学長 殿

私は、目白大学大学院の2026年度入学試験を受験いたしたく、入学資格審査を申請いたします。

志望専攻	研究科		専攻
	<small>(看護学研究科・リハビリテーション学研究科のみ記入)</small>		分野
試験種別 (該当に○)	修士課程 ・ 博士後期課程	試験区分 (該当に○)	第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅲ期 現代心理学専攻 AO 入試
	一般入試・社会人特別入試・AO 入試		

氏名		姓	名			
	フリガナ					
	漢字					
	ローマ字					
生年月日	西暦	年	月	日 (満 歳)	性別	男 ・ 女
住所 (日本国内のみ)	〒					
電話番号						
E-Mail						

大学記入欄

審査結果	出願可	出願不可	審査不要
------	-----	------	------

審査員署名欄

西暦 年 月 日

長期履修生申請書

目白大学学長 殿

次のとおり目白大学大学院（修士課程/博士後期課程）の長期履修生としてご許可いただきたく、必要書類を添えて申請いたします。

(フリガナ) 氏 名			2026年度入学
研 究 科 及び専攻	研 究 科		専 攻
住 所	〒	電 話	
		E-Mail	
勤 務 先		業 種	
		職 種	
勤 務 先 住 所	〒	電 話	
希 望 す る 長 期 履 修 課 程 及 び 期 間	<input type="checkbox"/> 修士課程 3年 4年 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 4年 5年 6年 注) 該当する課程に☑し、希望の年数を○で囲むこと。		
希 望 理 由 及 び 履 修 計 画			

注) 出願期間中に提出すること。

受験番号	
------	--

在職期間証明書

目白大学学長 殿

志願者氏名 _____

志願者
所属機関名 _____

志願者職名 _____

上記の者が、当機関に以下の期間在職していたことを証明します。

西 暦 年 月 日 ~ 年 月 日

業務内容

西 暦 年 月 日

所属機関名 _____

所在地 _____

所属長職名 _____

所属長氏名 _____ 印

受験番号

「日本学生支援機構 授業料後払い制度」申請に係る誓約書

目白大学学長 殿

私は、このたび国による大学院修士課程における「授業料後払い制度」（以下、本制度）を申請するにあたり、次のことを誓約いたします。採用された場合は、日本学生支援機構から貴学への振込をもって授業料に充当願います。

1. 本制度について、次の内容を理解しています。
 - 貸与奨学金であり、大学院修了（もしくは退学・除籍等）の後に、日本学生支援機構へ返還が必要な制度であること。
 - 本制度は、機関保証への加入が必須であり、機関保証料が発生すること。
 - 本制度に申請する場合、日本学生支援機構 第一種奨学金には申請できないこと。
2. 本学に入學後、指定された期間内に「授業料後払い制度」の申請を行います。
3. 本学に入學後、「授業料後払い制度」の申請をしない、もしくは申請しても採用されなかった場合、大学から猶予された授業料全額を別途指定の期日までに支払います。
4. 「授業料支援金（年間上限 776,000 円）」の額に変更が生じた場合や、授業料支援金を超える授業料を支払う必要が生じた場合、必要額の授業料を追加で支払いします。
5. 本制度の申請書類・内容において虚偽の事実が発覚した場合、採用取消となることに同意します。
6. 採用となった場合、授業料支援金の振込先は学校法人目白学園となることに同意します。
7. 個人情報 は上記奨学金の業務に関してのみ利用されることに同意します。

誓約日	西暦 年 月 日
研究科・専攻	
申請者氏名 (自署)	(フリガナ)
住 所	()
携帯電話番号	
E-Mail	

※太枠内を全て記入すること。

2026年度 目白大学大学院 志願票①-1

志望専攻	研究科	専攻
	(看護学研究科・リハビリテーション学研究科のみ記入)	分野
第二志望専攻	(言語文化研究科のみ記入可能) 言語文化研究科	専攻
課程(該当を○で囲む)	修士課程 ・ 博士後期課程	
試験種別(該当を○で囲む)	一般入試 ・ 社会人特別入試 ・ AO入試	
試験区分(該当を○で囲む)	第Ⅰ期 ・ 第Ⅱ期 ・ 第Ⅲ期 ・ 現代心理学専攻AO入試	

氏名	姓	名					
	フリガナ						
	漢字						
	ローマ字						
生年月日	西暦	年	月	日(満	歳)	性別	男 ・ 女
在留資格				国籍・地域			

住所 (日本国内のみ)	〒			
自宅 TEL			携帯 TEL	
E-Mail				

最終学歴					
大学	国立	(大学名)	(学部・学科名)		
	公立				
	私立				
	日本国外				
		西暦	年	月	卒業 ・ 卒業見込み
大学院	国立	(大学院名)	(研究科・課程・専攻名)		
	公立				
	私立				
	日本国外				
		西暦	年	月	修了 ・ 修了見込み
その他	(学校名)			(学科・専攻・コース名)	
			西暦	年	月

長期履修 (希望者のみ○で囲む)	修士課程	3年 ・ 4年
	博士後期課程	4年 ・ 5年 ・ 6年

心理学検定 (現代心理学専攻のみ○で囲む)	1級 ・ 特1級
--------------------------	----------

留学形態 (該当を○で囲む)	私費留学 ・ 国費留学
-------------------	-------------

写真貼付欄

1. 正面上半身脱帽
出願前3か月以内に
撮影したもの
2. 背景無地
3. 縦4cm×横3cm
4. 裏面に氏名記入
5. 全面糊付

2026年度 目白大学大学院 志願票①-2(在留外国人の方用)

志望専攻	研究科	専攻
	(看護学研究科・リハビリテーション学研究科のみ記入)	分野
第二志望専攻	(言語文化研究科のみ記入可能) 言語文化研究科	専攻
課程(該当を○で囲む)	修士課程 ・ 博士後期課程	
試験種別(該当を○で囲む)	一般入試 ・ 社会人特別入試 ・ AO入試	
試験区分(該当を○で囲む)	第Ⅰ期 ・ 第Ⅱ期 ・ 第Ⅲ期 ・ 現代心理学専攻AO入試	

氏名	姓	名				
	フリガナ					
	漢字					
	ローマ字					
生年月日	西暦	年	月	日(満歳)	性別	男 ・ 女
在留資格				国籍・地域		

住所 (日本国内のみ)	〒		
自宅 TEL	携帯 TEL		
E-Mail			

↓学校名は証明書の表記にあわせて記入してください。

最終学歴				
大学	4年制	(大学名)	(学部・学科名)	
	3年制			
	2年制			
	その他			
西暦		年	月	卒業 ・ 卒業見込み
大学院	(大学院名)		(研究科・課程・専攻名)	
	西暦		年	月
その他	(学校名)		(学科・専攻・コース名)	
	西暦		年	月

長期履修 (希望者のみ○で囲む)	修士課程	3年 ・ 4年
	博士後期課程	4年 ・ 5年 ・ 6年

※在留資格が「留学」の方は申請不可。

心理学検定 (現代心理学専攻のみ○で囲む)	1級 ・ 特1級
--------------------------	----------

留学形態 (該当を○で囲む)	私費留学 ・ 国費留学
-------------------	-------------

写真貼付欄

1. 正面上半身脱帽
出願前3か月以内に
撮影したもの
2. 背景無地
3. 縦4cm×横3cm
4. 裏面に氏名記入
5. 全面糊付

2026年度 目白大学大学院志願者カード

受験番号	
------	--

志 望	研究科		専攻
			分野
試験種別	試験区分	修士課程・博士後期課程	
		一般入試・社会人特別入試・AO入試	
フリガナ		第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅲ期・現代心理学専攻AO入試	
氏 名	(姓)	(名)	

写真貼付欄

- 正面上半身脱帽
出願前3か月以内に
撮影したもの
- 背景無地
- 縦4cm×横3cm
- 裏面に氏名記入
- 全面糊付
- 志願票と同じ写真を貼付

コンビニエンス
ストア
入学検定料
収納証明書
貼付欄

取扱銀行収納印
1

コンビニエンスストアで納入した方は収納証明書を貼付してください。

① (大学へ提出)

キリトリ

電信扱

振込依頼書 (2026年度 目白大学大学院入学検定料)

※入学資格審査を受ける方は、入学資格が認められた後に振り込んでください。

依頼日	年 月 日		
振込先	りそな銀行 新都心営業部 普通 1064944		
受取人	学校法人 目白学園		
摘要	2026年度 入学検定料		
依頼人(志願者)	志望コード	区分コード	氏名(フリガナ)
			氏名(漢字)

振込金額	¥	3	5	0	0	0
内 訳	現金					
	当店券					
	他店券					



該当するコードを下記より選んで記入してください。

手数料		円
-----	--	---

■志望コード

研究科	志望コード
国際交流	191
心理学	192
経営学	193
生涯福祉	194

研究科	志望コード
言語文化	195
看護学	196
リハビリ	19A

■区分コード

試験区分	区分コード		
	一般	社会人	AO
修士第Ⅰ期	81	70	75
修士第Ⅱ期	82	71	76
修士第Ⅲ期	83	72	77
博士後期第Ⅲ期	91		
現代心理AO			80

◎取扱銀行へお願い

- 依頼人(志願者)が志望コードと区分コードを記入しているものに限り受け付け願います。
- 志望コードと区分コードを依頼人名(志願者氏名)頭部に付して打電してください。
- 収納印は3か所にもれなく押印し、①③票は依頼人にお返しください。
- 取扱期間は2025年8月5日～2026年2月5日。

② (取扱銀行保管)

キリトリ

志願者保管

振込金受領書 (2026年度 目白大学大学院入学検定料)

右記の通り受領しました。
学校法人 目白学園



振込先	りそな銀行 新都心営業部		
振込金額	¥35,000		
受取人	学校法人 目白学園		
摘要	2026年度 入学検定料		
氏名(志願者)	殿		

③ (志願者保管)

速 達

161-8539

東京都新宿区中落合4丁目31番1号

目白大学入学センター 行

書留

(大学院入学資格審査願在中)

大学院入試 入学資格審査用

研究科	専攻			
試験種別	修士一般	修士社会人	修士AO	博士後期一般
試験区分	第I期	第II期	第III期	現代心理学専攻AO入試

住所	〒
氏名	

注1) 受験する研究科・専攻名を記入してください。

注2) 試験種別・試験区分を○で囲んでください。

注3) 受験者の住所、氏名を記入してください。

注4) 入学資格審査願提出期間を確認の上、余裕をもって送付してください。

速 達

161-8539

東京都新宿区中落合4丁目31番1号

目白大学入学センター 行

書留

(大学院入学願書在中)

《大学院入試 出願用》

研 究 科		専 攻			
試験種別	修士一般	修士社会人	修士 AO	博士後期一般	
試験区分	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期	現代心理学専攻 AO 入試	

住 所	〒
氏 名	

注1) 受験する研究科・専攻名を記入してください。

注2) 試験種別・試験区分を○で囲んでください。

注3) 受験者の住所、氏名を記入してください。

注4) 出願期間を確認の上、余裕をもって送付してください。